

北陸学院大学 学則

第1章 総則

(目的)

第1条 本学は、福音主義のキリスト教に基づき、教育基本法及び学校教育法に則り、北陸学院の継続した教育体系の学問研究及び教育の最高機関として、高度な教養を授け、学術の理論及び応用を教授研究する。また、全世界のすべての人が豊かで質の高い持続可能な生活を享受する地域及び人類社会を実現するために、自分に与えられた使命（Mission）を発見し、愛の精神をもってその実現を目指す人材を育成することを目的とする。

(自己点検・評価)

第2条 本学は、その教育研究水準の向上を図り、前条の目的及び社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表するものとする。

2 前項の点検及び評価の項目並びに実施体制等については、別に定める。

(認証評価機関による評価)

第3条 本学は、認証評価機関による認証評価（「学校教育法」第109条）を受けるものとする。

(教育研究等の情報公開)

第4条 本学は、本学の教育研究等の状況について、刊行物への掲載その他広く周知を図ることができる方法によって公表するものとする。

第2章 組織

(組織)

第5条 本学に、次の学部、学科を置き、その定員は次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	編入学定員	収容定員
教育学部	幼児教育学科	45名		180名
	初等中等教育学科	25名		100名
社会学部	社会学科	95名		380名
健康科学部	栄養学科	65名	3年次 2名	264名

(教育研究上の目的及び養成する人材像)

第5条の2 前条の学部、学科の教育研究上の目的及び養成する人材像は、次のとおりとする。

(1) 教育学部

教育学部は、キリスト教的人間観に基づき、保育及び幼児教育、初等中等教育の保育者・教育者養成課程において保育者・教育者の役割や職務内容、子どもの育ちの連続性を理解した上で、子どもの育ちや発達に関する専門的知識と技能を身に付け、保育・教育を実践することを教育研究の目的とする。

専門的知識と技能によって、一人一人の子どもを多角的に理解して保育・教育ができるとともに、グローバル化する地域社会において、子どもに関する諸課題に対して、子どもと保護者に寄り添いながら支援ができる人材を養成する。

(2) 教育学部 幼児教育学科

幼児教育学科は、幼児一人一人の個性を認め、個に応じた専門的指導及び実践力を高め、他者を価値ある存在として尊重し、地域と協働、地域に貢献できる保育・教育について教育研究することを目的とする。

キリスト教的人間観を理解し、幼稚園、保育所、認定こども園、児童福祉施設等における保育や

教育，地域の子育て支援を専門的に担い，子どもたちが自分の個性を発揮し，成長することに寄与する専門的知識と高い実践力を備えた保育者・教育者を養成する。

（３）教育学部 初等中等教育学科

初等中等教育学科は，様々な個性を発揮する児童・生徒を価値ある存在として尊重し，個に応じた専門的な指導・支援の理解に基づき，グローバル化する地域社会において，多様な他者や地域社会と協働し貢献できる教育について教育研究することを目的とする。

キリスト教的人間観を理解し，小学校，中学校，高等学校の教員として児童生徒一人一人の学びを最大限に引き出し，主体的な学びを支援する伴走者として専門的知識と高い実践力を備えた教育者を養成する。

（４）社会学部

社会学部は，キリスト教的人間観に基づき，多様化・複雑化する社会において，広く人々に寄り添い，すべての人が持続可能な豊かで質の高い生活を享受する社会を形成するために，地域社会と協働し貢献することを教育研究の目的とする。

社会を様々な視点から複眼的にとらえ，多面的・多角的視点から専門知識を統合し，国際社会や地域社会で貢献するために，高度な専門的知識と高い実践力を備えた人材を育成する。

（５）社会学部 社会学科

社会学科は，社会と人間に対する理解を深めるとともに，様々な学問領域を通じて総合的な視野と知識を深め，社会の諸課題を探究し，人に寄り添い，地域社会と協働し貢献することを教育研究の目的とする。

キリスト教的人間観を理解し，国際社会から地域社会における多様化・複雑化する社会や人に関する諸課題に対して，社会学に関する知識や技能を身に付けるとともに，社会福祉や人間の心理に関する知識や技能，社会科学に関する知識を修得し，社会をより深く理解し，批判的思考力と共感的対話力をもって解決できる，高度な専門知識と高い実践力を備えた人材を育成する。

（６）健康科学部

キリスト教的人間観・自然観に基づき，健康の仕組みを科学的観点から理解し，健全な心身に裏付けられた人間力をもって，学問的・専門的実践力を培うことを教育研究の目的とする。

それにより，科学的探究心と知的創造力を養い，地域と人々の健康実現のために積極的に寄与・貢献できる高度な専門知識と高い実践力を備えた人材を養成する。

（７）健康科学部 栄養学科

栄養学科は，自然と社会，人間に対する理解を深めるとともに，栄養と健康に関わる社会の諸課題を探究し，食が豊かな社会と生活の源であることを認識し，人に寄り添い，地域社会と協働し貢献することを教育研究の目的とする。

キリスト教的人間観・自然観に基づき，栄養と体の健康について科学的に理解し，高度な専門知識と高い実践力を備えた，食を通じて地域社会と人々の健康な生活を培う人材を育成する。

（併設短期大学部）

第6条 本学に短期大学部を併設する。

2 短期大学部に関する学則は，別にこれを定める。

第3章 教職員組織

（教職員）

第7条 本学に学長，学部長，宗教主事，教授，准教授，講師，助教，助手，事務職員及びその他必要な職員を置く。

2 前項に定める者のほか，学長が必要と認めるときはその推薦により副学長を置くことができる。

3 副学長，学部長等の選任については，別に定める。

第8条 (削除)

第9条 (削除)

第10条 (削除)

第11条 (削除)

(名誉教授)

第12条 本学に多年勤務し，教育上，学術上特に功績のあった者に名誉教授の称号を授与することができる。

2 名誉教授の称号の授与について必要な事項は，別に定める。

第4章 大学評議会，教授会

(大学評議会)

第13条 本学に，大学評議会を置き，校務に関する事項を審議し，学長に対して意見を述べるものとする。

2 大学評議会は，次に掲げる者をもって構成する。

(1) 学院長

(2) 学長

(3) 第7条2項により副学長を置くこととした場合における副学長

(4) 学部長

(5) 短期大学部長

(6) 宗教主事

(7) 事務長

(8) 事務課長

(9) 前各号に掲げる者のほか，本学の教職員のうちから学長が特に必要と認めた者

3 その他大学評議会に関し，必要な事項は，別に定める。

(教授会)

第14条 本学の学部には，それぞれ教授会を置く。

2 教授会は，教授，准教授，講師及び助教をもって構成する。

3 教授会は，次に掲げる事項を審議し，学長に対して意見を述べるものとする。

(1) 学生の入学，卒業及び課程の修了に関する事項

(2) 学位の授与に関する事項

(3) 教育課程の編成及び授業に関する事項

(4) 第1号以外の学生の学籍に関する事項

(5) 研究生，委託生，科目等履修生，聴講生，特別聴講生の入学等に関する事項

(6) 学生の賞罰に関する事項

(7) その他学長から諮問された事項 4 教授会に関し，必要な事項は，別に定める。

第15条 (削除)

第5章 学年，学期及び休業日

(学年)

第16条 学年は4月1日に始まり，翌年3月31日に終わる。

(学期)

第17条 学年は前期、後期の2期にわけ、その期間については、毎年度の学事暦によって定める。

(休業日)

第18条 本学の休業日は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日
- (2) 「国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）」に規定する休日
- (3) 本学院創立記念日 9月9日
- (4) 夏期休業日
- (5) 冬期休業日
- (6) 春期休業日

2 前項の定期休業日のうち夏期休業、冬期休業、春期休業の期間については、毎年度の学事暦によって定める。

3 夏期休業、冬期休業、春期休業の期間中に、補講、集中講義、実習等の授業を行う場合がある。

4 必要がある場合、学長は休業日の追加、変更を行うことができる。

第6章 修業年限及び在学年限

(修業年限)

第19条 学部の修業年限は、4年とする。

(在学年限)

第20条 学生は、8年を超えて在学することはできない。ただし、第36条及び第37条の規定により入学した学生は、規定により定められた在学すべき年数の2倍に相当する年数を超えて在学することができない。

第7章 教育課程及び履修方法

(教育課程)

第21条 本学の教育課程は、必修科目、選択科目及び自由科目に分け、これを各年次に配当して編成するものとする。

(単位の計算方法)

第22条 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算するものとする。

- (1) 講義については、15時間の授業時間及び30時間の自学自習時間をもって1単位とする。
- (2) 演習については、30時間の授業時間及び15時間の自学自習時間をもって1単位とする。ただし、15時間の授業時間及び30時間の自学自習時間をもって1単位とすることがある。
- (3) 実験及び実技については、30時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 実習については、45時間の授業時間をもって1単位とする。ただし、30時間の授業をもって1単位とすることがある。

2 前項の規定にかかわらず、卒業研究については、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

(授業の方法)

第22条の2 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 文部科学大臣が別に定めるところにより、前項に規定する講義、演習、実験、実習及び実技による

授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

3 前項に規定する授業方法により修得する単位は、60単位を上限として、卒業に必要な単位とすることができる。

(授業期間)

第23条 1年間に授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

(単位の授与)

第24条 各授業科目を履修した者には、その授業科目の修得を認定し、所定の単位を与える。

2 単位認定の方法は、別に定める。

(他大学等における授業科目の履修等)

第25条 本学は、教育上有益と認めるときは、他の大学又は短期大学との協議に基づき、学生が当該他大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 前項の規定は、学生が休学することなく外国の大学又は短期大学に留学する場合に準用する。

(大学以外の教育施設等における学修)

第26条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修及びその他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えることができる。

2 前項により与えることができる単位数は、前条第1項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位数等の認定)

第27条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本学における授業科目の履修とみなすことができる。

2 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に行った前条第1項に規定する学修を本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えることができる。

3 前2項により修得したものとみなし、又は与えることができる単位数は、編入学、転入学等の場合を除き、前2条により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(成績評価)

第28条 授業科目の成績評価は、S、A、B、C、Fをもって表示し、S、A、B、Cを合格、Fを不合格とする。

2 成績評価に関して必要な事項は、別に定める。

(授業科目の名称及び単位数等)

第29条 学部の授業科目の名称及び単位数は、別表Iのとおりとする。

2 授業科目の履修の方法その他必要な事項については、別に定める。

第8章 入学、休学、転学、転学科、退学及び除籍等

(入学の時期)

第30条 入学の時期は学年の始めとする。ただし、特別の必要があり、かつ、教育上支障がないときは、学期の始めとすることができる。

(入学資格)

第31条 本学に入学することができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者

- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む）
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者
- (7) その他相当の年齢に達し、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

（入学志願）

第32条 本学への入学を志願する者は、所定の入学願書及び別に定める書類に第51条に定める入学検定料を添えて願い出なければならない。

- 2 出願手続について必要な事項は、別に定める。

（入学者の選考）

第33条 前条の入学志願者については、別に定めるところにより、選考を行う。

（入学手続き及び入学許可）

第34条 選考の結果、合格した者は、所定の期日までに本学所定の誓約書その他所定の書類を提出するほか、所定の納付金を納入しなければならない。

- 2 学長は、前項の入学手続きを完了した者に対して入学を許可する。

（保証人）

第35条 前条における誓約書の保証人は、父母又は近親者とし、被保証人在学中の全ての責任を負うことのできる者とする。

- 2 保証人の死亡、又は保証人の条件を欠いたときは、新たに保証人を選定して、速やかに届け出なければならない。

（編入学）

第36条 次の各号のいずれかに該当する者で編入学を志願する者については、選考のうえ、相当年次に入学を許可することができる。

- (1) 短期大学士又は学士の学位を有する者
- (2) 高等専門学校を卒業した者
- (3) 大学に2年以上在学し、所定の単位を修得した者
- (4) 前各号に掲げるものと同等以上の学力を有する者と認められる者

- 2 前項の規定により入学を許可された者の既修した授業科目及び単位数の取り扱い並びに在学すべき年数については、学長が決定する。

（転入学、再入学）

第37条 他の大学に既に在学する者で、本学に転入学を志願する者があるときは、学長は相当年次に転入学を許可することができる。

- 2 正当な事由で退学した者が本学に3年以内に再入学を志願するときは、選考のうえ入学を許可することができる。
- 3 授業科目、修得単位の取り扱い及び在学年数については、前条第2項を準用する。

（休学）

第38条 疾病その他やむを得ない理由で3カ月以上修学することができないときは、理由書を付して休学を願い出ることができる。

2 前項の休学のうち疾病による場合は、医師の診断書を添付しなければならない。

(休学期間)

第39条 休学期間は1年以内とする。ただし、特別の事情がある場合には、引き続き1年以内休学することができる。

2 休学期間は通算して3年を超えることができない。

3 休学期間は第20条の在学期間には算入しない。

(復学)

第40条 休学期間中にその理由が消滅した場合は、学長の許可を得て復学することができる。

(留学)

第41条 外国の大学に留学を志願する者は、所定の手続きを経て、学長の許可を得なければならない。

2 留学の期間は1年間を限度とし、第19条に定める修業年限及び第20条の在学期間に算入する。

3 留学に関する必要な事項は、別に定める。

(転学部及び転学科)

第42条 他の学部又は他の学科への転学部及び転学科を希望する者は、選考の上、学長が許可することがある。

2 前項の実施に関して必要な事項については、別に定める。

(転学)

第43条 他の大学への入学又は転入学を志願しようとする者は、学長の許可を得なければならない。

(退学)

第44条 退学しようとする者は、その理由を記して保証人連署のうえ学長に願い出て、その許可を得なければならない。

(除籍)

第45条 次の各号のいずれかに該当する者は、学長が除籍する。

- (1) 第20条に定める在学年限を超えた者
- (2) 第39条第2項に定める休学期間を超えて、なお修学できない者
- (3) 授業料等納付金の納入を怠り、督促してもなお納入しない者
- (4) 長期間にわたり行方不明の者

2 前項第3号の理由で除籍された者から、当該除籍の事由となった授業料等納付金を納付して復籍を願い出た場合には、学長は復籍を許可することができる。

(1) 復籍時期は学期の始めとする。

(2) 復籍を許可した学生の復籍後の在学期間は、除籍前の在学期間に通算する。

第9章 卒業、学位及び免許等資格

(卒業要件)

第46条 本学に4年(第36条第1項又は第37条第1項の規定により編入学、転入学、再入学又は転学科を許可された者、それぞれ定められた在学すべき年数)以上在学し、所定の授業科目を履修し、卒業に必要な単位数を修得した者とする。

2 学長は、前1項の規定を満たし卒業を認定した者に対し、卒業証書を授与する。

(学位)

第47条 本学を卒業した者に対し、次の区分により、学士の学位を授与する。

- (1) 教育学部 幼児教育学科 学士(教育学)
- (2) 教育学部 初等中等教育学科 学士(教育学)

- (3) 社会学部 社会学科 学士 (社会学)
- (4) 健康科学部 栄養学科 学士 (栄養学)

2 前項の学位の授与に関し必要な事項は、別に定める。

(卒業の時期)

第48条 卒業の時期は、学年又は学期の終わりとする。

(資格)

第49条 本学において取得できる資格等及び開設学部学科は、次のとおりとする。

資格等の種類	開設学部学科
保育士資格	教育学部幼児教育学科
准学校心理士資格	教育学部幼児教育学科
	教育学部初等中等教育学科
社会福祉主事任用資格	教育学部幼児教育学科
	教育学部初等中等教育学科
	社会学部社会学科
	健康科学部栄養学科
司書資格	社会学部社会学科
社会福祉士受験資格	社会学部社会学科
公認心理師となるために必要な科目の取得	社会学部社会学科
認定心理士資格	社会学部社会学科
社会調査士資格	社会学部社会学科
スクール (学校) ソーシャルワーク教育課程	社会学部社会学科
栄養士資格	健康科学部栄養学科
管理栄養士受験資格	健康科学部栄養学科
食品衛生管理者及び食品衛生監視員資格	健康科学部栄養学科

2 前項の資格等の取得に関し必要な事項は、別に定める。

3 教育学部幼児教育学科における保育士養成課程の定員は、1 学年45名とする。

4 社会学部社会学科における社会福祉士養成課程の定員は、1 学年40名とする。

第49条の1 (削除)

(教職に関する免許)

第50条 本学の学部・学科において取得できる教育職員の免許状の種類は、次のとおりとする。

学部・学科	免許状の種類
教育学部 幼児教育学科	幼稚園教諭一種免許状
教育学部 初等中等教育学科	高等学校教諭一種免許状 (英語)
	中学校教諭一種免許状 (英語)
	小学校教諭一種免許状
健康科学部 栄養学科	栄養教諭一種免許状

2 各学部学科において教育職員免許状を取得しようとする者は、教育職員免許法及び同法施行規則に基づき、必要な単位を修得しなければならない。

3 前項の教職課程に関する必要な事項は、別に定める。

第10章 入学検定料，入学金，授業料及びその他納付金

（入学検定料）

第51条 入学志願者は，入学検定料を納付しなければならない。

2 入学検定料は，別表Ⅱのとおりとする。

（入学金，授業料，在籍料及びその他納付金）

第52条 入学金，授業料，在籍料及びその他納付金は，別表Ⅲに掲げるとおりとする。

2 入学金，授業料，在籍料及びその他納付金等の納期，納付方法について必要な事項は別に定める。

3 退学する者，転学する者は，学籍を有した学期分の授業料及びその他の納付金を納入しなければならない。

4 停学の者は，停学期間に相当する学期分の授業料及びその他の納付金を納入しなければならない。

5 休学する者は，休学期間に相当する学期分の授業料及びその他の納付金が免除され，休学期間に相当する学期の在籍料を納入しなければならない。ただし，学期の途中から休学する者，又は学期の途中で復学する者は，休学，又は復学した学期の授業料及びその他の納付金の全額を納入しなければならない。

（入学検定料，入学金，授業料，在籍料及びその他の納付金の返還）

第53条 既に納入された入学検定料，入学金，授業料及びその他の納付金の返還については，次の各号に掲げるとおりとする。

（1）一旦納入された入学検定料及び入学金は，返還しないものとする。

（2）授業料及びその他の納付金は，入学試験実施年度の3月31日までに入学辞退の申し出のあった場合は，これを返還する。

第11章 削除

第54条 削除

第12章 特待生

（特待生）

第55条 人物，学業ともに優秀な学生に対しては，大学評議会の議を経て選考のうえ，特待生として授業料等の全額若しくは一部を免除することができる。

2 特待生に関し必要な事項は，別に定める。

第13章 研究生，委託生，科目等履修生，聴講生，特別聴講生及び外国人留学生

（研究生）

第56条 本学において，特定の専門事項について研究することを志願する者があるときは，本学の教育研究に支障のない範囲において選考のうえ学長がこれを許可することができる。

2 研究生について必要な事項は，別に定める。

（委託生）

第57条 関係団体の委嘱に基づき，入学を希望する者に対しては，委託生として選考のうえ学長はこれを許可することができる。

2 委託生に対する必要な事項は，別に定める。

（科目等履修生）

第58条 本学において，開設する学科目について科目等履修を志願する者があるときは選考のうえ学

長はこれを許可することができる。

- 2 科目等履修生に対する単位の授与については、本学則第24条及び第28条の規定を準用する。
- 3 科目等履修生について必要な事項は、別に定める。

(聴講生)

第59条 聴講生は、授業科目のうちから一科目又は数科目を履修することができる。ただし、単位を取得することはできない。

- 2 聴講生に関し必要な事項は、別に定める。

(特別聴講生)

第60条 他の大学の学生で、本学において授業科目を履修することを志願する者があるときは、当該他大学との協議に基づき特別聴講生として入学を許可することができる。

- 2 特別聴講生について必要な事項は、別に定める。

(外国人留学生)

第61条 外国人で本学に入学を志願する者があるときは、その学力を検定したうえで学長は入学を許可することができる。

- 2 外国人留学生について必要な事項は、別に定める。

第14章 附属図書館、付属施設及び公開講座

(附属図書館)

第62条 本学にヘッセル記念図書館を置く。

- 2 ヘッセル記念図書館に関する規程は、別に定める。

(地域教育開発センター)

第63条 本学に、地域の教育等の発展に資するため地域教育開発センターを置く。

- 2 地域教育開発センターに関する規程は、別にこれを定める。

(公開講座)

第64条 社会人の教養を高め、地域の発展や文化の向上に資するため、公開講座を設けることができる。

- 2 公開講座に関する必要な事項は、別に定める。

第15章 厚生施設

(厚生施設)

第65条 本学に、学生の福利厚生を図るため、食堂、学生相談室、その他の厚生施設を置く。

- 2 厚生施設の運営に関する必要な事項は、別に定める。

第16章 賞罰

(表彰)

第66条 学長は品行、学業ともに優秀で他の模範となる学生に対して、表彰を行うことができる。

(懲戒)

第67条 学長は、本学の規則に違反し、又は学生の本分に反する行為をした者には、懲戒を行うことがある。

- 2 前項の懲戒は、訓戒、謹慎、停学及び退学とする。
- 3 前項の退学は、次の各号のいずれかに該当する者に対して行う。

- (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- (2) 正当な理由がなくて出席常でない者
- (3) 大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反する行為のあった者
- (4) 学業を怠り、成業の見込みがない者

第17章 学則の改正

(改正)

第68条 この学則を改正しようとするときは、大学評議会の議を経て理事会の承認を得なければならない。

附 則

- 1 この学則は、2008（平成20）年4月1日から施行する。ただし、第31条、第32条、第33条、第34条、第51条及び第52条の規定は、文部科学大臣が本学の設置を認可した日より施行する。

附 則

- 1 この学則は、2009（平成21）年4月1日以降の入学から一部改定施行する。

附 則

- 1 この学則は、2010（平成22）年4月1日から一部改定施行する。
ただし、2009（平成21）年度以前に入学の学生は従前の学則による。
- 2 前項の規定にかかわらず、第28条に定める成績評価については、2008（平成20）年度以降に入学した学生から適用する。

附 則

- 1 この学則は、2011（平成23）年4月1日以降の入学から一部改定施行する。

附 則

- 1 この学則は、2012（平成24）年4月1日以降の入学から一部改定施行する。
(人間総合学部社会福祉学科の存続に関する経過措置)
人間総合学部社会福祉学科は、改正後の学則第5条第3項の規定にかかわらず、2012(平成24)年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。
- 2 前項の規定にかかわらず、第18条に定める休業日、第22条の単位の計算方法、第67条の懲戒については2009（平成21）年度以降に入学した学生から適用する。

附 則

- 1 この学則は、2013（平成25）年4月1日以降の入学から一部改訂施行する。
- 2 第29条、第49条、第50条、第51条及び第52条の別表の適用については、次のとおりとする。
- 3 前項に定める別表は、当該学生の在籍がなくなった年度をもって廃止する。

		対 象	備 考
第29条	別表Ⅰ	・2013（平成25）年度以降の入学生	2013（平成25）年4月1日施行
	別表Ⅰ－（１）	・2012（平成24）年度の入学生	2012（平成24）年4月1日施行
第49条	別表Ⅱ	・2012（平成24）年度の入学生	2012（平成24）年4月1日施行
第50条	別表Ⅲ	・2012（平成24）年度以降の入学生	2012（平成24）年4月1日施行
	別表Ⅳ	・2012（平成24）年度以降の入学生	2012（平成24）年4月1日施行
第51条	別表Ⅴ	・2012（平成24）年度以降の入学生	2012（平成24）年4月1日施行
第52条	別表Ⅵ	・2012（平成24）年度以降の入学生	2012（平成24）年4月1日施行

附 則

- この学則は、2014（平成26）年4月1日から施行する。
- 第29条、第49条、第50条、第51条及び第52条の別表の適用については、次のとおりとする。
- 前項に定める別表は、当該学生の在籍がなくなった年度をもって廃止する。

		対 象	備 考
第29条	別表Ⅰ	・2013（平成25）年度以降の入学生	2013（平成25）年4月1日施行
	別表Ⅰ－（１）	・2012（平成24）年度の入学生	2012（平成24）年4月1日施行
第49条	別表Ⅱ	・2012（平成24）年度以降の入学生	2012（平成24）年4月1日施行
第50条	別表Ⅲ	・2012（平成24）年度以降の入学生	2012（平成24）年4月1日施行
	別表Ⅳ	・2012（平成24）年度以降の入学生	2012（平成24）年4月1日施行
第51条	別表Ⅴ	・2014（平成26）年度以降の入学生	2014（平成26）年4月1日施行
	別表Ⅴ－（１）	・2012（平成24）年度 ・2013（平成25）年度の入学生	2012（平成24）年4月1日施行
第52条	別表Ⅵ	・2012（平成24）年度以降の入学生	2012（平成24）年4月1日施行

附 則

- この学則は、2015（平成27）年4月1日から施行する。

附 則

- この学則は、2016（平成28）年4月1日から施行する。
- 第29条、第49条、第49条の1、第50条、第51条及び第52条の別表の適用については、次のとおりとする。

ただし、改正後の第50条の規定に関わらず、社会学科に2013（平成25）年度・2014（平成26）年度・2015（平成27）年度に入学した学生で教職課程（高等学校教諭一種免許状（公民））を履修している学生については、別表Ⅳに定める単位を修得しなければならない。

- 前項に定める別表は、当該学生の在籍がなくなった年度をもって廃止する。

		対 象	施行年月日
第29条	別表Ⅰ	・ 2016（平成28）年度以降の入学生	2016（平成28）年4月1日
	別表Ⅰ－（１）	・ 2013（平成25）年度 ・ 2014（平成26）年度 ・ 2015（平成27）年度の入学生	2013（平成25）年4月1日
第49条	別表Ⅱの１	・ 2016（平成28）年度以降の入学生	2016（平成28）年4月1日
	別表Ⅱの1－（１）	・ 2013（平成25）年度 ・ 2014（平成26）年度 ・ 2015（平成27）年度の入学生	2012（平成24）年4月1日
第49条の１	別表Ⅱの２	・ 2016（平成28）年度以降の入学生	2016（平成28）年4月1日
第50条	別表Ⅲ	・ 2016（平成28）年度以降の入学生	2016（平成28）年4月1日
	別表Ⅲ－（１）	・ 2013（平成25）年度 ・ 2014（平成26）年度 ・ 2015（平成27）年度の入学生	2012（平成24）年4月1日
	別表Ⅳ	・ 2015（平成27）年度までの入学生	2012（平成24）年4月1日
第51条	別表Ⅴ	・ 2014（平成26）年度以降の入学生	2014（平成26）年4月1日
	別表Ⅴ－（１）	・ 2013（平成25）年度の入学生	2012（平成24）年4月1日
第52条	別表Ⅵ	・ 2012（平成24）年度以降の入学生	2012（平成24）年4月1日

附 則

- この学則は、2017（平成 29）年 4 月 1 日から施行する。
- 改正後の別表の規定は、2017（平成 29）年度入学生から適用し、2016（平成 28）年度以前の入学生については、従前の学則に規定する別表を適用する。

附 則

- この学則は、2018（平成 30）年 4 月 1 日から施行する。なお、第 45 条の第 2 項に限り、2017（平成 29）年度以前の入学生にも適用する。
- 改正後の別表の規定は、2018（平成 30）年度入学生から適用し、2017（平成 29）年度以前の入学生については、従前の学則に規定する別表を適用する。

附 則

- この学則は、2019（平成 31）年 4 月 1 日から施行する。
- 改正後の別表の規定は、2019（平成 31）年度入学生から適用し、2018（平成 30）年度以前の入学生については、従前の学則に規定する別表を適用する。

附 則

- この学則は、2020（令和 2）年 4 月 1 日から施行する。
- 改正後の別表の規定は、2020（令和 2）年度入学生から適用し、2019（令和元）年度以前の入学生については、従前の学則に規定する別表を適用する。

附 則

- この学則は、2021（令和 3）年 4 月 1 日から施行する。
- 改正後の別表の規定は、2021（令和 3）年度入学生から適用し、2020（令和 2）年度以前の入学生については、従前の学則に規定する別表を適用する。ただし、別表Ⅲの 4 については、2019（平成 31）年度入学生、2020（令和 2）年度入学生に改正後の別表を適用する。

附 則

- 1 この学則は、2022（令和4）年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表の規定は、2022（令和4）年度入学生から適用し、2021（令和3）年度以前の入学生については、従前の学則に規定する別表を適用する。

附 則

- 1 この学則は、2023（令和5）年4月1日から施行する。

（人間総合学部子ども教育学科及び人間総合学部社会学科の存続に関する経過措置）

人間総合学部子ども教育学科及び人間総合学部社会学科は、改正後の学則第5条第1項の規定にかかわらず、2023（令和5）年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとし、当該学生に関しては、改正（2023（令和5）年4月1日）前の学則を適用する。

別表Ⅰ (授業科目の名称及び単位数)

(教育学部幼児教育学科 2023年度入学生以降, 学則第29条関係)

授業科目の名称			単位			備考
			必修	選択	自由	
大学 共通 科目	北 陸 学 院 目 録	北陸学院セミナーⅠ	1			
		北陸学院セミナーⅡ	1			
		キリスト教概論Ⅰ	1			
		キリスト教概論Ⅱ	1			
		キリスト教人間論Ⅰ	1			
		キリスト教人間論Ⅱ	1			
	一 般 教 養 科 目	郷土の文学		2		
		日本国憲法	2			
		青年の心理		2		
		食と健康		2		
		政治学		2		
	言 語 教 育 科 目	日本語基礎			1	
		英語基礎			1	
		英語AⅠ		1		
		英語AⅡ		1		
		英語BⅠ		1		
		英語BⅡ		1		
		英語CⅠ		1		
		英語CⅡ		1		
		英語DⅠ		1		
		英語DⅡ		1		
		英語EⅠ		1		
		英語EⅡ		1		
		英語FⅠ		1		
		英語FⅡ		1		
		アクティブ・イングリッシュA		1		
		アクティブ・イングリッシュB		2		
		アクティブ・イングリッシュC		3		
		中国語Ⅰ		1		
		中国語Ⅱ		1		
		フランス語Ⅰ		1		
		フランス語Ⅱ		1		
		韓国語Ⅰ		1		
		韓国語Ⅱ		1		
	ツ ス ポ ー ツ ・ 健 康 科 目	生涯スポーツA	1			
		生涯スポーツB	1			
		健康科学	2			
	初 年 次 教 育 科 目	情報機器演習A	1			
		情報機器演習B	1			
		基礎ゼミⅠ	2			
		基礎ゼミⅡ	2			
学 部 共 通 科 目	基 幹 科 目	キリスト教と教育	2			
		データサイエンス入門	2			
		データ分析と教育	1			
		キャリアデザインⅠ	1			
		キャリアデザインⅡ	1			
		キャリアデザインⅢ	1			
		キャリアデザインⅣ	1			
		キャリアデザインⅤ	1			
		キャリアデザインⅥ	1			
		プロゼミA	2			
		プロゼミB	2			
		専門ゼミⅠ	4			
		専門ゼミⅡ	4			
		卒業研究		4		
		地域社会と子ども	2			
		教育学概論	2			
		教職論	2			
		特別支援教育論	2			

授業科目の名称			単位			備考
			必修	選択	自由	
学部共通科目	英語特色科目	コミュニケーション・イングリッシュ	2			
		プラクティカル・イングリッシュ		2		
		キッズ・イングリッシュA	2			
		キッズ・イングリッシュB		2		
		シンプル・イングリッシュA	2			
		シンプル・イングリッシュB		2		
		スピーチ&ドラマ		2		
		エクステンシブ・リーディング		2		
		トラベル・イングリッシュA		2		
		トラベル・イングリッシュB		2		
		プレゼンテーション		2		
		ムービー・イングリッシュA		2		
		ムービー・イングリッシュB		2		
		ビジネス・イングリッシュA		2		
		ビジネス・イングリッシュB		2		
		インテンシブ・リーディング		2		
		エッセイ・ライティング		2		
		バイブル・イングリッシュ		2		
	応用科目	音楽演習		1		
		教育史		2		
		比較教育学		2		
		教育学文献講読A 1		2		
		教育学文献講読A 2		2		
		教育学文献講読B 1		2		
		教育学文献講読B 2		2		
		教育実践研究（幼保）		2		
学科専門科目	基幹科目	教育実践研究（小中高）		2		
		発達心理学	2			
		教育心理学		2		
		教育社会学	2			
		幼児理解	2			
		教育課程論	2			
		保育内容総論	1			
		保育内容・環境指導法	2			
		保育内容・健康指導法	2			
		保育内容・言葉指導法	2			
		保育内容・人間関係指導法	2			
		保育内容・表現指導法	2			
		環境	2			
		健康活動	2			
		言葉	2			
		人間関係	2			
		表現	2			
		図画工作	2			
		教職実践演習（幼保）		2		
		異文化間コミュニケーション論		2		
		児童文学	2			
		音楽表現Ⅰ		1		
		音楽表現Ⅱ		1		
	幼稚園教諭関連科目	教育の方法・技術（幼保）	2			
		国語	2			
		算数		2		
		生活	2			
		音楽		2		
		英語		2		
		教育実習指導Ⅰ（幼）		1		
		教育実習指導Ⅱ（幼）		1		
		教育実習Ⅰ（幼）		2		
		教育実習Ⅱ（幼）		2		

授業科目の名称			単位			備考
			必修	選択	自由	
学科専門科目	保育士関連科目	保育者論		2		
		保育原理		2		
		子どもの理解と援助		1		
		子ども家庭福祉論Ⅰ		2		
		子ども家庭福祉論Ⅱ		2		
		社会福祉		2		
		家庭支援の心理学		2		
		社会的養護		2		
		社会的養護内容		2		
		子どもの保健		2		
		子どもの健康と安全		2		
		子どもの食と栄養		2		
		家庭支援論		2		
		乳児保育Ⅰ		2		
		乳児保育Ⅱ		2		
		障がい児保育		2		
		子育てと支援		2		
		器楽入門			1	
		器楽Ⅰ		1		
		器楽Ⅱ		1		
		身体表現		1		
		児童文化		2		
		絵本論		2		
		保育実習指導Ⅰ（施設）		1		
		保育実習Ⅰ（施設）		2		
		保育実習指導Ⅰ（保育所）		1		
		保育実習Ⅰ（保育所）		2		
		保育実習指導Ⅱ（保育所）		1		
		保育実習Ⅱ（保育所）		2		
		保育実習指導Ⅲ（施設）		1		
		保育実習Ⅲ（施設）		2		

別表Ⅰ (授業科目の名称及び単位数)

(教育学部初等中等教育学科 2023年度入学生以降, 学則第29条関係)

授業科目の名称			単位			備考
			必修	選択	自由	
大学共通科目	北陸学院	北陸学院セミナーⅠ	1			
		北陸学院セミナーⅡ	1			
		キリスト教概論Ⅰ	1			
		キリスト教概論Ⅱ	1			
		キリスト教人間論Ⅰ	1			
		キリスト教人間論Ⅱ	1			
	一般教養科目	郷土の文学		2		
		日本国憲法	2			
		青年の心理		2		
		食と健康		2		
		政治学		2		
	言語教育科目	日本語基礎			1	
		英語基礎			1	
		英語AⅠ		1		
		英語AⅡ		1		
		英語BⅠ		1		
		英語BⅡ		1		
		英語CⅠ		1		
		英語CⅡ		1		
		英語DⅠ		1		
		英語DⅡ		1		
		英語EⅠ		1		
		英語EⅡ		1		
		英語FⅠ		1		
		英語FⅡ		1		
		アクティブ・イングリッシュA		1		
		アクティブ・イングリッシュB		2		
		アクティブ・イングリッシュC		3		
		中国語Ⅰ		1		
		中国語Ⅱ		1		
		フランス語Ⅰ		1		
		フランス語Ⅱ		1		
		韓国語Ⅰ		1		
		韓国語Ⅱ		1		
	スポーツ・健康科目	生涯スポーツA	1			
		生涯スポーツB	1			
		健康科学	2			
	初年次教育科目	情報機器演習A	1			
		情報機器演習B	1			
		基礎ゼミⅠ	2			
		基礎ゼミⅡ	2			
学部共通科目	基幹科目	キリスト教と教育	2			
		データサイエンス入門	2			
		データ分析と教育	1			
		キャリアデザインⅠ	1			
		キャリアデザインⅡ	1			
		キャリアデザインⅢ	1			
		キャリアデザインⅣ	1			
		キャリアデザインⅤ	1			
		キャリアデザインⅥ	1			
		プロゼミA	2			
		プロゼミB	2			
		専門ゼミⅠ	4			
		専門ゼミⅡ	4			
		卒業研究		4		
		地域社会と子ども	2			
		教育学概論	2			
		教職論	2			
		特別支援教育論	2			

授業科目の名称			単位			備考
			必修	選択	自由	
学部共通科目	英語特色科目	コミュニケーション・イングリッシュ	2			
		プラクティカル・イングリッシュ		2		
		キッズ・イングリッシュA		2		
		キッズ・イングリッシュB	2			
		シンプル・イングリッシュA		2		
		シンプル・イングリッシュB		2		
		スピーチ&ドラマ	2			
		エクステンシブ・リーディング		2		
		トラベル・イングリッシュA		2		
		トラベル・イングリッシュB		2		
		プレゼンテーション	2			
		ムービー・イングリッシュA		2		
		ムービー・イングリッシュB		2		
		ビジネス・イングリッシュA		2		
		ビジネス・イングリッシュB		2		
		インテンシブ・リーディング*	2			
		エッセイ・ライティング	2			
		バイブル・イングリッシュ		2		
	応用科目	音楽演習		1		
		教育史		2		
		比較教育学		2		
		教育学文献講読A 1		2		
		教育学文献講読A 2		2		
		教育学文献講読B 1		2		
		教育学文献講読B 2		2		
		教育実践研究（幼保）		2		
		教育実践研究（小中高）		2		
学科専門科目	基幹科目	英語学概論	2			
		発達心理学		2		
		教育心理学	2			
		教育社会学	2			
		総合的な学習の時間の指導法	1			
		教育の方法・技術（ICT活用の理論と実践を含む）	2			
		道徳教育指導論	2			
		教育課程編成論	2			
		特別活動の理論と方法	1			
		生徒指導論	1			
		進路指導論	1			
		教育相談	2			
		英語科指導法	2			
		教職実践演習（小中高）		2		
		介護等体験		2		
		異文化間コミュニケーション論		2		
		児童文学		2		
	小学校教諭関連科目	国語	2			
		社会		2		
		算数		2		
		理科		2		
		生活	2			
		音楽		2		
		図画工作	2			
		家庭		2		
		体育		2		
		英語	2			

授業科目の名称			単位			備考
			必修	選択	自由	
学科専門科目	小学校教諭関連科目	国語科指導法（書写を含む）		2		
		社会科指導法		2		
		算数科指導法		2		
		理科指導法		2		
		生活科指導法		2		
		音楽科指導法		2		
		図画工作指導法		2		
		家庭科指導法		2		
		体育科指導法		2		
		教育実習指導（小）		1		
		教育実習Ⅰ（小）		4		
		教育実習Ⅱ（小）		2		
	中学校・高等学校教諭（英語）関連科目	英語学		2		
		英語音声学Ⅰ		2		
		英語音声学Ⅱ		2		
		言語教育のための英文法Ⅰ		2		
		言語教育のための英文法Ⅱ		2		
		英語文学Ⅰ		2		
		英語文学Ⅱ		2		
		英語圏の児童文学		2		
		コミュニカティブ・イングリッシュA		2		
		コミュニカティブ・イングリッシュB		2		
		英語科教育法Ⅰ		2		
		英語科教育法Ⅱ		2		
		英語科教育法Ⅲ		2		
		英語科教育法Ⅳ		2		
		教育実習指導（中高）		1		
		教育実習Ⅰ（中高）		4		
		教育実習Ⅱ（中高）		2		

別表Ⅰ (授業科目の名称及び単位数)
(社会学部社会学科 2023年度入学生以降, 学則第29条関係)

授業科目の名称			単位			備考
			必修	選択	自由	
大学共通科目	北陸学院 科目	北陸学院セミナーⅠ	1			
		北陸学院セミナーⅡ	1			
		キリスト教概論Ⅰ	1			
		キリスト教概論Ⅱ	1			
		キリスト教人間論Ⅰ	1			
		キリスト教人間論Ⅱ	1			
	一般教養科目	郷土の文学		2		
		日本国憲法		2		
		青年の心理		2		
		食と健康		2		
		政治学		2		
	言語教育科目	日本語基礎			1	
		英語基礎			1	
		英語AⅠ		1		
		英語AⅡ		1		
		英語BⅠ		1		
		英語BⅡ		1		
		英語CⅠ		1		
		英語CⅡ		1		
		英語DⅠ		1		
		英語DⅡ		1		
		英語EⅠ		1		
		英語EⅡ		1		
		英語FⅠ		1		
		英語FⅡ		1		
		アクティブ・イングリッシュA		1		
		アクティブ・イングリッシュB		2		
		アクティブ・イングリッシュC		3		
		中国語Ⅰ		1		
		中国語Ⅱ		1		
		フランス語Ⅰ		1		
		フランス語Ⅱ		1		
		韓国語Ⅰ		1		
		韓国語Ⅱ		1		
	スポーツ・健康 科目	生涯スポーツA	1			
		生涯スポーツB	1			
		健康科学	2			
	初年次 科目	情報機器演習A	1			
		情報機器演習B	1			
		基礎ゼミⅠ	2			
		基礎ゼミⅡ	2			
学部共通科目		キリスト教と社会	2			
		データサイエンス入門	2			
		統計データの読み方		2		
		キャリアデザインⅠ	1			
		キャリアデザインⅡ	1			
		キャリアデザインⅢ	1			
		キャリアデザインⅣ	1			
		キャリアデザインⅤ		1		
		キャリアデザインⅥ		1		
		プロゼミA	2			
		プロゼミB	2			
		専門ゼミⅠ	4			
		専門ゼミⅡ	4			
		卒業研究		4		
		ソーシャルサイエンス概説	2			
		社会学概論A	2			
		社会学概論B		2		
		社会調査論	2			
		社会調査法		2		
		質的研究法		2		

授業科目の名称			単位			備考
			必修	選択	自由	
学科専門科目	基幹科目	データ処理基礎		2		
		心理学統計法		2		
		社会学理論		2		
		家族社会学		2		
		都市社会学		2		
		環境社会学		2		
		現代社会と福祉Ⅰ		2		
		現代社会と福祉Ⅱ		2		
		心理学概論A		2		
		心理学概論B		2		
		教育社会学		2		
		グローバル社会論		2		
	専門科目	応用心理社会統計法		2		
		ビジネス・イングリッシュA		2		
		ビジネス・イングリッシュB		2		
		社会調査実習		4		
		観光と社会		2		
		地域と観光		2		
		ホテルサービス論		2		
		インバウンドツーリズム		2		
		多文化共生論		2		
		社会病理学		2		
		メディア文化論		2		
		地方行政入門		2		
		政治行動論		2		
		経済学Ⅰ		2		
		経済学Ⅱ		2		
		経済学Ⅲ		2		
		経済学Ⅳ		2		
		法律学		2		
		地域社会政策論		2		
		経営学入門		2		
		マーケティング論		2		
		財務諸表の読み方		2		
		経営組織論		2		
		経営戦略論		2		
		簿記A		1		
		簿記B		1		
		社会貢献論		2		
		社会貢献実習		2		
		環境と開発		2		
		地域環境マネジメント論		2		
		地域福祉と包括的支援体制Ⅰ		2		
		地域福祉と包括的支援体制Ⅱ		2		
		児童福祉論		2		
		高齢者福祉論		2		
		障害者福祉論		2		
		社会保障論		2		
		権利擁護を支える法制度		2		
		刑事司法と福祉		2		
		図書館概論		2		
		情報技術論		2		
		データベース演習		2		
		プログラミング入門		2		
		臨床心理学概論		2		

授業科目の名称			単位			備考
			必修	選択	自由	
学科専門科目	専門科目	心理学実験Ⅰ		2		
		心理学実験Ⅱ		2		
		心理学研究法		2		
		心理的アセスメント		2		
		発達心理学		2		
		教育心理学		2		
		人格心理学（感情・人格心理学A）		2		
		社会・集団・家族心理学		2		
		産業・組織心理学		2		
		知覚・認知心理学		2		
		感情心理学（感情・人格心理学B）		2		
		障害者・障害児心理学		2		
		心理学的支援法		2		
		学校心理学（教育・学校心理学）		2		
		心理演習			2	
資格科目	社会福祉士国家試験受験資格科目	ソーシャルワークの基盤と専門職		2		
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ		2		
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ		2		
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ		2		
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ		2		
		福祉サービスの組織と経営		2		
		公的扶助論		2		
		保健医療サービス		2		
		ソーシャルワーク演習Ⅰ		2		
		ソーシャルワーク演習Ⅱ		2		
		ソーシャルワーク演習Ⅲ		2		
		ソーシャルワーク演習Ⅳ		2		
		ソーシャルワーク演習Ⅴ		2		
		ソーシャルワーク実習指導Ⅰ		2		
		ソーシャルワーク実習指導Ⅱ		2		
		ソーシャルワーク実習指導Ⅲ		2		
		ソーシャルワーク実習Ⅰ		1		
		ソーシャルワーク実習Ⅱ		4		
	SSW科目	精神保健学		2		
		スクールソーシャルワーク論		2		
		スクールソーシャルワーク演習		1		
		スクールソーシャルワーク実習指導		1		
		スクールソーシャルワーク実習		2		
	図書館司書資格科目	生涯学習概論		2		
		図書館サービス概論		2		
		情報サービス論		2		
		児童サービス論		2		
		情報資源組織論		2		
		図書館制度・経営論		2		
		情報サービス演習Ⅰ		1		
		情報サービス演習Ⅱ		1		
		情報資源組織演習Ⅰ		1		
		情報資源組織演習Ⅱ		1		
		図書館情報資源概論		2		
		図書・図書館史		2		
		図書館実習		1		
	公認心理師科目	公認心理師の職責			2	
		学習・言語心理学		2		
		神経・生理心理学		2		
		人体の構造と機能及び疾病		2		
		福祉心理学		2		
		司法・犯罪心理学			2	
		精神疾患とその治療		2		
		健康・医療心理学		2		
		関係行政論			2	
		心理実習			2	

※ 自由科目は卒業単位に含まれない。

※ SSW科目とは、「スクール(学校)ソーシャルワーク科目」の略。

別表Ⅰ (授業科目の名称及び単位数)
(健康科学部栄養学科 2023年度入学生以降、学則第29条関係)

授業科目の名称			単位			備考
			必修	選択	自由	
大学 共通科目	北 陸 学 院	北陸学院セミナーⅠ	1			
		北陸学院セミナーⅡ	1			
		キリスト教概論Ⅰ	1			
		キリスト教概論Ⅱ	1			
		キリスト教人間論Ⅰ	1			
		キリスト教人間論Ⅱ	1			
	一 般 教 養 科 目	郷土の文学		2		
		日本国憲法		2		
		青年の心理		2		
		食と健康		2		
		政治学		2		
	言 語 教 育 科 目	日本語基礎			1	
		英語基礎			1	
		英語AⅠ		1		
		英語AⅡ		1		
		英語BⅠ		1		
		英語BⅡ		1		
		英語CⅠ		1		
		英語CⅡ		1		
		英語DⅠ		1		
		英語DⅡ		1		
		英語EⅠ		1		
		英語EⅡ		1		
		英語FⅠ		1		
		英語FⅡ		1		
		アクティブ・イングリッシュA		1		
		アクティブ・イングリッシュB		2		
		アクティブ・イングリッシュC		3		
		中国語Ⅰ		1		
		中国語Ⅱ		1		
		フランス語Ⅰ		1		
		フランス語Ⅱ		1		
		韓国語Ⅰ		1		
		韓国語Ⅱ		1		
	ツ ス ポ ー ツ ・ 健 康 科 目	生涯スポーツA	1			
		生涯スポーツB	1			
		健康科学		2		
	初 年 次 教 育 科 目	情報機器演習A	1			
		情報機器演習B	1			
		基礎ゼミⅠ	2			
		基礎ゼミⅡ	2			
学 部 共 通 科 目		キリスト教といのち	2			
		データサイエンス入門	2			
		健康とデータ解析		1		
		キャリアデザインⅠ	1			
		キャリアデザインⅡ	1			
		キャリアデザインⅢ		1		
		キャリアデザインⅣ		1		
		キャリアデザインⅤ		1		
		キャリアデザインⅥ		1		
		プロゼミA	2			
		プロゼミB	2			
		専門ゼミⅠ	4			
		専門ゼミⅡ	4			
		卒業研究		4		

授業科目の名称			単位			備考
			必修	選択	自由	
学科専門科目	基幹科目	管理栄養士への道Ⅰ	1			
		管理栄養士への道Ⅱ	1			
		分析化学	2			
		食事計画論	1			
		健康管理概論	2			
		公衆衛生学	2			
		生化学Ⅰ	2			
		解剖生理学Ⅰ	2			
		医学一般Ⅰ	2			
		食品学Ⅰ	2			
		食品衛生学	2			
		調理学	2			
		基礎栄養学	2			
		応用栄養学Ⅰ	2			
		栄養教育論Ⅰ	2			
		臨床栄養学Ⅰ	2			
		公衆栄養学Ⅰ	2			
		給食経営管理論Ⅰ	2			
	専門基礎科目	公衆衛生学実験	1			
		社会福祉概論	2			
		生化学Ⅱ	2			
		生化学実験	1			
		解剖生理学Ⅱ	2			
		解剖生理学実験	1			
		医学一般Ⅱ	2			
		医学一般Ⅲ	2			
		食品学Ⅱ	2			
		食品機能学		2		
		食品分析学		2		
		食品加工学	2			
		分析化学実験	1			
		食品学実験	1			
		食品加工学実習	1			
		食品衛生学実験	1			
		調理学実習Ⅰ	1			
		調理学実習Ⅱ	1			
		調理学実習Ⅲ	1			
	専門科目	基礎栄養学実験	1			
		応用栄養学Ⅱ	2			
		応用栄養学Ⅲ	2			
		応用栄養学実習Ⅰ	1			
		応用栄養学実習Ⅱ	1			
		栄養教育論Ⅱ	2			
		栄養教育論Ⅲ	2			
		栄養教育論実習Ⅰ	1			
		栄養教育論実習Ⅱ	1			
		臨床栄養学Ⅱ	2			
		臨床栄養学Ⅲ	2			
		臨床栄養学演習	2			
		臨床栄養学実習Ⅰ	1			
		臨床栄養学実習Ⅱ	1			
		公衆栄養学Ⅱ	2			
		公衆栄養学実習	1			
		給食経営管理論Ⅱ	2			

授業科目の名称			単位			備考
			必修	選択	自由	
学科専門科目	専門科目	給食経営管理実習Ⅰ	1			
		給食経営管理実習Ⅱ	1			
		総合演習Ⅰ	2			
		総合演習Ⅱ	2			
		臨地実習Ⅰ（給食の運営）	1			
		臨地実習Ⅱ（給食経営管理論分野）		1		
		臨地実習ⅢA（臨床栄養学分野）		1		
		臨地実習ⅢB（臨床栄養学分野）		2		
		臨地実習Ⅳ（公衆栄養学分野）		1		
	応用科目	地域の食と健康・環境Ⅰ	1			
		地域の食と健康・環境Ⅱ	1			
		地域の食と健康・環境Ⅲ	1			
		健康・栄養総合演習Ⅰ	1			
		健康・栄養総合演習Ⅱ	1			
	栄養教諭関連科目	教育学概論			2	
		教職論			2	
		特別活動の理論と方法			1	
		道徳教育指導論			2	
		教育課程編成論			2	
		教育社会学			2	
		発達心理学			2	
		特別支援教育論			2	
		教育相談			2	
		教育の方法・技術（幼保）			2	
		総合的な学習の時間の指導法			1	
		生徒指導論			1	
		学校栄養指導論Ⅰ			2	
		学校栄養指導論Ⅱ			2	
		栄養教育実習指導			2	
		栄養教育実習			2	
		教職実践演習（栄養）			2	

※ 自由科目は卒業単位に含まれない。

別表Ⅱ (入学検定料)

(2021年度以降入学生, 学則第51条関係)

区 分	金 額	備 考
一般選抜 大学入学共通テスト利用制	10,000円	
上記以外の入学検定料	30,000円	

別表Ⅲ (入学金, 授業料, 在籍料及びその他納付金)

(2023年度以降入学生, 学則第52条関係)

教育学部 幼児教育学科		
納付金の種類	金 額	備 考
入 学 金	200,000円	入学時のみ
授 業 料	1,120,000円	前期後期に半額ずつ分納可能

教育学部 初等中等教育学科		
納付金の種類	金 額	備 考
入 学 金	200,000円	入学時のみ
授 業 料	1,120,000円	前期後期に半額ずつ分納可能

社会学部 社会学科		
納付金の種類	金 額	備 考
入 学 金	200,000円	入学時のみ
授 業 料	1,020,000円	前期後期に半額ずつ分納可能

健康科学部 栄養学科		
納付金の種類	金 額	備 考
入 学 金	200,000円	入学時のみ
授 業 料	1,280,000円	前期後期に半額ずつ分納可能

区分	金 額	備 考
在籍料	60,000円	前期又は後期

北陸学院大学 履修規程

第1章 総則

(目的)

第1条 この規程は、北陸学院大学学則（以下「学則」という。）に基づき、教育課程及び履修方法等について必要な事項を定める。

(履修)

第2条 北陸学院大学学生（以下「学生」という。）は、学則及びこの規程により、大学共通科目、学部共通科目、学科専門科目及び資格科目を履修する。

2 この規程に定めのない事項で学生が履修上遵守すべき重要事項若しくは、この規程が前提とする履修上の例外事項で、この規程上明記されていない事項については、細則若しくは教学・学生支援センター運営会議（以下「センター運営会議」という。）の申し合わせでこれを定めるものとする。

第2章 開講

(開講科目)

第3条 開設する授業科目の開講年次、学期及び単位の学期配当は、別表1のとおりとする。

2 別表1に定める開講年次及び学期の学期配当は、特別な事情がある場合、学部長は、センター運営会議の議に基づき、期間を定めてその内容を変更することができる。この場合、学部長は、年度開始当初に当該変更内容及び期間を通知するものとする。

3 履修登録者数が5名未満の場合、学部長は当該科目について、教学・学生支援センター長が認めた場合に限り開講しないことができる。

4 各年度の開講授業科目は、授業時間割により通知する。

第4条 (削除)

第5条 (削除)

第6条 (削除)

第7条 (削除)

第3章 履修の通則

(履修年次)

第8条 学生は、原則として、所属学部・学科の所属年次に配当された授業科目を履修するものとする。

(履修手続き)

第9条 学生は、指定する期日までに、履修しようとする授業科目について、履修登録を終えなければならない。

2 前項の登録をしていない科目については、履修することはできない。

3 本規程及びその趣旨に违背する登録については、訂正しなければならない。

(履修の制限)

第10条 次に掲げる授業科目は履修することはできない。

- (1) 履修登録をしていない授業科目
- (2) 既に単位を修得した授業科目

- (3) 同一時間に開講する他の授業科目
- (4) 第3条第2項及び第3項に該当する授業科目
- 2 授業科目の一部について、履修人数を制限することがある。

(履修登録単位の制限)

第11条 各学部学科の履修登録できる単位数の上限は、次の各号とする。

- (1) 教育学部幼児教育学科

履修登録できる単位数の上限 半期25単位 年間49単位

- (2) 教育学部初等中等教育学科

履修登録できる単位数の上限 半期25単位 年間49単位

- (3) 社会学部社会学科

履修登録できる単位数の上限 半期24単位 年間48単位

- (5) 健康科学部栄養学科

履修登録できる単位数の上限 半期26単位 年間49単位

- 2 履修登録単位数の上限に含まれるものは、所属学科の大学共通科目、学部共通科目、学科専門科目、資格科目、他学科科目、並びに他大学科目とする。
- 4 前項に関わらず、履修登録単位数の上限には、次の科目又は対象者は含まないものとする。
 - (1) 学外施設で行われる実習及び実習指導に関する科目、並びに集中講義
 - (2) 自由科目（進級、卒業及び課程履修に必要な単位とはならない科目）
 - (3) 本学が認めた単位互換科目（いしかわシティカレッジ、放送大学）
 - (4) 教育学部における「学部共通科目「英語特色科目」」の選択科目
 - (5) 第14条第4項又は5項の要件を満たした者

第12条 (削除)

(出席・欠席)

第13条 学生は、履修科目の単位認定を受けるためには、当該授業科目の授業回数の3分の2以上出席しなければならない。

- 2 学部長は、忌引きによる欠席について、出席として取り扱う。なお、忌引きの日数は次のとおりとする。

死亡した者	日数	忌引きの起算日
配偶者	10日	1) 忌引き日数3日以上の場合 事実が発生した日
一親等	7日	
二親等（兄弟）	3日	2) 忌引き日数1日又は2日の場合 原則として葬儀当日の規定日数
二親等（祖父母）	2日	
三親等	1日	※ 休日が含まれる場合は通算する。

- 3 次の各号による欠席は、「特定欠席」とし、欠席として取り扱う。なお所定の手続きを行った場合、当該学生に対し担当教員が課題等を課し配慮する。
 - (1) 学校保健安全法に定める学校感染症
 - (2) 単位修得を伴う実習のための欠席
 - (3) 学校の代表として、公的行事に参加する場合の欠席。なお対象となる公的行事は、大学評議会で決議したものに限る。
- 4 前項の規定に関わらず、出席に関し、センター運営会議の議を経て学部長が必要と認めた場合には、配慮を行う場合がある。
- 5 学生が、当該授業科目を授業回数の3分の1を超えて欠席した場合、授業担当教員は当該授業科

目の受講を停止させることができる。

- 6 学生が学期の途中で復学したときの授業科目の受験資格については、第1項を適用する。
- 7 通年開講科目の授業時間数は、前期後期合算で計算するものとする。ただし、授業担当者があらかじめ年度の初めに学期毎に計算することを明示した場合は、この限りではない。

第4章 履修の特例

（履修学科等の特例）

第14条 学生は、他学部学科、他学科又は他大学（短期大学部を含む）で開講される授業科目については、当該学部学科の定める履修条件により、届け出等の諸手続きを経たうえで、これを履修することができる。

- 2 前項の場合、学部学科で定められた単位数を上限として、学則46条に定める卒業に必要な単位として算入することができる。但し、30単位を超えることはできない。
- 3 前項に該当しない他学部学科又は他学科での履修科目は、自由科目として取り扱う。
- 4 教育学部幼児教育学科に在籍する者で、1年次修了時のGPAが3.0以上の場合、教育学部初等中等教育学科が定める履修条件にかかわらず、教職課程履修規程第4条に定める所定の手続きを経て、教育学部初等中等教育学科に配置する以下の科目を履修することができる。

- （1）教育実習指導（小）
- （2）教育実習Ⅰ（小）
- （3）教育実習Ⅱ（小）
- （4）介護等体験
- （5）教職実践演習（小中高）

- 5 教育学部初等中等教育学科に在籍する者で、1年次修了時のGPAが3.0以上の場合、教育学部幼児教育学科が定める履修条件にかかわらず、教職課程履修規程第4条に定める所定の手続きを経て、教育学部幼児教育学科に配置する以下の科目を履修することができる。

- （1）教育実習指導Ⅰ（幼）
- （2）教育実習指導Ⅱ（幼）
- （3）教育実習Ⅰ（幼）
- （4）教育実習Ⅱ（幼）
- （5）教職実践演習（幼保）

（履修年次の特例）

第15条 学生は、学部長が特段の必要性を認めた場合、所属年次より上の年次の授業科目を申請のうえ、履修することができる。

（履修科目の特例）

第16条 学生は、履修の希望の有無にかかわらず、学部長が指定した授業科目については、履修しなければならない。

第5章 成績評価

（成績評価）

第17条 成績評価は、各授業科目の教育目標に対する受講生の到達度を見るため、講義、演習、実験、実習、実技等の授業形態に応じた適切な評価方法及び評価基準に基づき行う。

- 2 成績の評価方法は、定期試験（筆記、口述、実技、論文、レポート等の方法を含む）、履修期間中の平常成績（臨時試験、小テスト、課題、授業への参加態度、予習復習等の自主的学習態度等を含

む)を総合して行う。

(評価基準)

第18条 成績は、100点を満点とし、60点以上を合格とする。ただし、追試験の場合は20%以内において成績を減点することができる。卒業時再試験の評価は60点を最高得点とする。

2 評価は、次のとおりとし、S、A、B、Cは合格、Fは不合格とする。なお、Xは単位喪失、Wは履修中止とする。

(1) Sは、100点～90点とする。

(2) Aは、89点～80点とする。

(3) Bは、79点～70点とする。

(4) Cは、69点～60点とする。

(5) Fは、59点以下とする。

3 成績評価の結果、合格と認定された科目について、当該授業科目の所定の単位を認定する。

4 他大学等での履修により修得した単位を本学の単位として認定した授業科目については、成績評価は行わず、単位のみ認定とし、Transferred Credit (以下、「T」という。) と表示する。

5 第2項による成績評価に基づく学業結果を総合的に判断する指標として、Grade Point Average (以下、「GPA」という。) 制度を採用する。

6 前項に定めるGrade Point (以下、「GP」という。) は、次のとおりとし、S、A、B、C、F及びXについて、そのGPにその単位数を乗じて得た数の総和を総履修登録単位数 (T及びWを除く) で除して算出する。ただし、卒業単位に算入されない科目は算出対象としない。

(1) Sは、4ポイントとする。

(2) Aは、3ポイントとする。

(3) Bは、2ポイントとする。

(4) Cは、1ポイントとする。

(5) Fは、0ポイントとする。

(6) Xは、0ポイントとする。

7 不正行為を行った者に対する成績評価等の取扱いについては、別に定める。

第6章 試験

(試験の種類)

第19条 試験の種類には、定期試験、臨時試験、追試験、卒業時再試験がある。

(定期試験)

第20条 定期試験は、各学期末に期日を定めて行う試験をいう。

2 定期試験の時間割等については、あらかじめ通知する。定期試験の時間割は、原則として授業時間割に準じて編成する。

3 定期試験の方法は、筆記試験、口述試験、実技試験、レポート等、各科目担当者が定めたものとする。

(臨時試験)

第21条 臨時試験は、授業担当教員が授業の理解度を確認する目的として必要に応じ授業期間中に行う試験をいう。

(追試験)

第22条 追試験は、病気、事故及び忌引などやむを得ない事由により、定期試験を受験できなかった者に対して行う試験をいう。

2 追試験を受験する場合、当該科目の試験実施日を含めて、原則として3日以内に所定の受験料を

添えて、追試験願（病気の場合は診断書、事故の場合はその証明書等を添付）を提出し、許可を受けなければならない。

3 追試験の日時については、その都度通知する。

（卒業時再試験）

第23条 卒業時再試験は、4年次最終学期の定期試験又は追試験の結果が不合格と判定された授業科目のうち、2科目4単位以内の単位を修得することにより卒業要件を満たす者を対象に教授会が承認して実施する試験をいう。

2 卒業時再試験対象科目及び日程は、あらかじめ通知する。

3 卒業時再試験を受験する場合、所定の受験料を添えて、卒業時再試験願を提出しなければならない。

4 次の各号の一に該当する場合は卒業時再試験を受験することはできない。

（1）不合格科目の成績評価が「X」、「W」又は「欠試」であった場合

（2）不合格科目が、「全学共通科目における演習科目」、「専門ゼミ」、「卒業研究」、「実習・実技にかかわる科目」、「単位互換による科目」、「卒業要件外の科目」のいずれかであった場合

第7章 単位認定

第24条 （削除）

（単位認定の時期）

第25条 単位認定は、各学期末に行う。

2 前項の単位認定は、前期開講科目については前期末に、後期開講科目については後期末に、前期後期通年開講科目については後期末に各々行う。

（単位認定の特例）

第26条 本学が指定する国外の大学に留学した学生に対し、学則第25条に基づき、審査のうえ、単位を認定することがある。

2 前項の単位認定を受けようとする学生は、その成績を証明する書類等を添えて願い出るものとする。

3 留学による単位認定等は別に定める。

第26条の2 学則第26条第1項に基づき、文部科学大臣が別に定める学修を本学における授業科目とみなす単位認定の特例は、別表3のとおりとする。

2 前項の単位認定を受けようとする学生は、その成績を証明する書類等を添えて願い出るものとする。

3 学部長は、前項の願い出に基づき、学部教授会の審議を経て、認定の可否を決定するものとする。

第8章 進級、留年、学修指導

（進級基準・留年・学修指導）

第27条 各学部学科の進級基準は次の各号とする。

（1）教育学部 幼児教育学科

2年次終了時において、大学共通科目のうち、1年次に配当されている必修科目および選択必修科目「英語AⅠ～FⅠ」「英語AⅡ～FⅡ」より同グレードで各1単位、並びに「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」「プロゼミA」「プロゼミB」「地域社会と子ども」「教育学概論」を未修得の場合、3年次へ進級できないものとする。

（2）教育学部 初等中等教育学科

2年次終了時において、大学共通科目のうち、1年次に配当されている必修科目および選択必修科目「英語AⅠ～FⅠ」「英語AⅡ～FⅡ」より同グレードで各1単位、並びに「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」「プロゼミA」「プロゼミB」「地域社会と子ども」「教育学概論」を未修得の場合、3年次へ進級できないものとする。

(3) 社会学部 社会学科

2年次終了時において、1年次に配当されている必修科目及び選択必修科目「英語AⅠ～FⅠ」,
「英語AⅡ～FⅡ」より同グレードで各1単位、並びに「プロゼミA」,
「プロゼミB」が未修得の場合、3年次へ進級できないものとする。

(4) 健康科学部 栄養学科

2年次終了時において、1年次に配当されている必修科目及び選択必修科目「英語AⅠ～FⅠ」,
「英語AⅡ～FⅡ」より同グレードで各1単位、「一般教養科目」より2単位並びに「プロゼミA」,
「プロゼミB」が未修得の場合、3年次へ進級できないものとする。

2 前項の定めにかかわらず、学則第67条により停学となった学生は、同一年次に留めることがある。
(GPAによる学修指導)

第27条の2 GPAの結果により、学生及び保証人に対して次の各号の学修指導を行う。

- (1) 各学期においてGPAが1.00未満の学生に対し、学科長より本人及び保証人に文書等による警告を行う。
- (2) GPA2.00未満が2学期(2セメスター)連続した学生に対し、ゼミ担当者(アドバイザー)より本人に注意と指導を行う。
- (3) GPA2.00未満が3学期(3セメスター)連続した場合及び通算で4学期になった学生に対し、ゼミ担当者(アドバイザー)より本人及び保証人に注意と指導を行う。
- (4) GPA1.50未満が3学期(3セメスター)連続した学生に対し、学科長より本人及び保証人と面談し、引き続き学修する意思があるか確認を行う。
- (5) GPA1.00未満が3学期(3セメスター)連続した学生に対し、学部長より本人及び保証人に退学勧告を行う。

第9章 卒業

(卒業資格)

第28条 卒業は、学則第46条の定めにより、本学部の学生が卒業資格を得るためには、別表2に定める科目区分ごとに卒業に必要な単位を124単位以上修得しなければならない。

第10章 規程の改廃

(規程の改廃)

第29条 この規程の改廃は、大学評議会の議を経て行うものとする。

附 則

- 1 この規程は、2013(平成25)年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行日において、2013(平成25)年3月31日以前から引き続き在学する者については、従前の細則を適用する。

附 則

- 1 この規程は、2014(平成26)年4月1日から施行し、2014(平成26)年度入学生から適用する。

附 則

- 1 この規程は、2016（平成28）年4月1日から施行し、2016（平成28）年度入学生から適用する。
- 2 この規程の施行日において、2016（平成28）年3月31日以前から引き続き在学する者については、第9条、第13条および、第27条を除き、従前の規程を適用する。

附 則

- 1 この規程は、2017（平成29）年4月1日から施行し、2017（平成29）年度入学生から適用する。
- 2 この規程の施行日において、2017（平成29）年3月31日以前から引き続き在学する者については、従前の規程を適用する。

附 則

- 1 この規程は、2018（平成30）年4月1日から施行し、2018（平成30）年度入学生から適用する。
なお、第11条の4項については、2017（平成29）年度以前に入学した学生にも適用する。

附 則

- 1 この規程は、2018（平成30）年9月1日から改正施行する。

附 則

- 1 この規程は、2019（平成31）年4月1日から施行し、2019（平成31）年度入学生から適用する。
- 2 この規程の施行日において、2019（平成31）年3月31日以前から引き続き在学する者については、従前の規程を適用する。

附 則

- 1 この規程は、2020（令和2）年4月1日から施行し、2020（令和2）年度入学生から適用する。
- 2 この規程の施行日において、2020（令和2）年3月31日以前から引き続き在学する者については、従前の規程を適用する。

附 則

- 1 この規程は、2021（令和3）年4月1日から施行し、2021（令和3）年度入学生から適用する。
- 2 この規程の施行日において、2021（令和3）年3月31日以前から引き続き在学する者については、従前の規程を適用する。

附 則

- 1 この規程は、2022（令和4）年4月1日から施行し、2022（令和4）年度入学生から適用する。
- 2 この規程の施行日において、2022（令和4）年3月31日以前から引き続き在学する者については、従前の規程を適用する。

附 則

- 1 この規程は、2023（令和5）年4月1日から施行し、2023（令和5）年度入学生から適用する。
- 2 この規程の施行日において、2022（令和4）年3月31日以前から引き続き在学する者については、従前の規程を適用する。

別表1 教育学部 幼児教育学科 科目配置表 (大学共通科目)

2023 (令和5) 年度以降入学者

[必・選]欄…卒業要件としての○◎必修,○選択必修,空欄:選択 ◆自由科目(卒業要件外)																				
区分		卒業要件	科目名	単位	必・選	形態	学年学期配当・週時間								免許・資格取得のための 必修・選択必修科目			備 考		
							1年		2年		3年		4年							
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	幼児課程	保育士課程	准学校心理士			
大 学 共 通 科 目	北陸学院科目	6単位	北陸学院セミナーⅠ	1	◎	演習	※										※は学期の適切な時期に実施			
			北陸学院セミナーⅡ	1	◎	演習			※											
			キリスト教概論Ⅰ	1	◎	講義	1							◎						
			キリスト教概論Ⅱ	1	◎	講義		1						◎						
			キリスト教人間論Ⅰ	1	◎	講義			1											
			キリスト教人間論Ⅱ	1	◎	講義				1										
	一般教養科目	4単位以上	郷土の文学	2	○	講義	2													
			日本国憲法	2	◎	講義	2							◎	◎					
			青年の心理	2	○	講義	2													
			食と健康	2	○	講義	2													
			政治学	2	○	講義	2													
	言語教育科目	英語2単位を含む外国語4単位以上	日本語基礎	1	◆	演習	2											英語の名称は、F(易)～A(難)のグレードを表し、Ⅰ・Ⅱは前期・後期を示す。 単位認定の可否にかかわらず、Ⅰ履修者は同グレードのⅡを履修する。 「英語基礎」履修を義務付けられた者は、単位認定後(T)、「英語FⅠ」「英語FⅡ」を履修する。		
			英語基礎	1	◆	演習	2													
			英語AⅠ	1	○	演習	2							○	○					
			英語AⅡ	1	○	演習	2							○	○					
			英語BⅠ	1	○	演習	2							○	○					
			英語BⅡ	1	○	演習	2							○	○					
			英語CⅠ	1	○	演習	2							○	○					
			英語CⅡ	1	○	演習	2							○	○					
			英語DⅠ	1	○	演習	2							○	○					
			英語DⅡ	1	○	演習	2							○	○					
			英語EⅠ	1	○	演習	2							○	○					
			英語EⅡ	1	○	演習	2							○	○					
			英語FⅠ	1	○	演習	2	2						○	○					
			英語FⅡ	1	○	演習	2	2						○	○					
			アクティブ・イングリッシュA	1		演習	※	※	※	※	※	※	※	※						
			アクティブ・イングリッシュB	2		演習	※	※	※	※	※	※	※	※						
			アクティブ・イングリッシュC	3		演習	※	※	※	※	※	※	※	※						
					中国語Ⅰ	1	○	演習			2									
					中国語Ⅱ	1	○	演習				2								
					フランス語Ⅰ	1	○	演習				2								
	フランス語Ⅱ	1			○	演習					2									
	韓国語Ⅰ	1			○	演習					2									
	韓国語Ⅱ	1			○	演習						2								
	健康科目	4単位	生涯スポーツA	1	◎	実技	2							◎	◎					
			生涯スポーツB	1	◎	実技	2							◎						
			健康科学	2	◎	講義	2								◎					
	初年次教育科目	6単位	情報機器演習A	1	◎	演習	2							◎	◎					
			情報機器演習B	1	◎	演習	2							◎	◎					
			基礎ゼミⅠ	2	◎	演習	2													
			基礎ゼミⅡ	2	◎	演習	2													

別表1 教育学部 幼児教育学科 科目配置表（学部共通科目，学科専門科目）
2023（令和5）年度以降入学者

[必・選]欄…卒業要件としての, ◎必修, ○選択必修, 空欄:選択 ◆自由科目(卒業要件外)																		
区分		卒業要件	科目名	単位	必・選	形態	学年学期配当・週時間								免許,資格取得のための必修・選択必修科目			備考
							1年		2年		3年		4年		幼児課程	保育士課程	准学校心理士	
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
学部共通科目	基幹科目	31単位以上	キリスト教と教育	2	◎	講義						2						
			データサイエンス入門	2	◎	講義		2										
			データ分析と教育	1	◎	演習			2									
			キャリアデザインⅠ	1	◎	演習	2											
			キャリアデザインⅡ	1	◎	演習		2										
			キャリアデザインⅢ	1	◎	演習			2									
			キャリアデザインⅣ	1	◎	演習				2								
			キャリアデザインⅤ	1	◎	演習					2							
			キャリアデザインⅥ	1	◎	演習						2						
			プロゼミA	2	◎	演習			2									
			プロゼミB	2	◎	演習				2								
			専門ゼミⅠ	4	◎	演習					2							
			専門ゼミⅡ	4	◎	演習						2						
			卒業研究	4		演習						2						
			地域社会と子ども	2	◎	講義	2											
			教育学概論	2	◎	講義	2						◎		◎			
			教職論	2	◎	講義			2				◎					
			特別支援教育論	2	◎	講義	2			2			◎				◎	
	英語特色科目	6単位以上	コミュニケーション・イングリッシュ	2	◎	演習	2											
			ブラクティカル・イングリッシュ	2		演習		2										
			キッズ・イングリッシュA	2	◎	演習	2											
			キッズ・イングリッシュB	2		演習		2										
			シンプル・イングリッシュA	2	◎	演習	2											
			シンプル・イングリッシュB	2		演習		2										
			スピーチ&ドラマ	2		演習			2									
			エクステンシブ・リーディング	2		演習			2									
			トラベル・イングリッシュA	2		演習			2									
			トラベル・イングリッシュB	2		演習				2								
			プレゼンテーション	2		演習				2								
			ムービー・イングリッシュA	2		演習					2							
			ムービー・イングリッシュB	2		演習						2						
			ビジネス・イングリッシュA	2		演習					2							
			ビジネス・イングリッシュB	2		演習						2						
			インテンシブ・リーディング	2		演習					2							
			エッセイ・ライティング	2		演習						2						
			バイブル・イングリッシュ	2		演習						2						
	応用科目	6単位以上	音楽演習	1	○	演習						2						
			教育史	2	○	講義					2							
			比較教育学	2	○	講義						2						
			教育学文献講読A1	2	○	演習					2							
			教育学文献講読A2	2	○	演習					2							
			教育学文献講読B1	2	○	演習						2						
			教育学文献講読B2	2	○	演習						2						
			教育実践研究(幼保)	2	○	講義						2						
			教育実践研究(小中高)	2	○	講義					2							
学科専門科目	基幹科目	発達心理学	2	◎	講義			2					◎	◎	◎			
		教育心理学	2	○	講義				2					*1	◎	※イ		
		教育社会学	2	◎	講義					2			◎					
		幼児理解	2	◎	演習						2		◎					
		教育課程論	2	◎	講義			2					◎	◎				
		保育内容総論	1	◎	演習				2				◎	◎				
		保育内容・環境指導法	2	◎	演習	2							◎	◎				
		保育内容・健康指導法	2	◎	演習				2				◎	◎				
		保育内容・言葉指導法	2	◎	演習		2						◎	◎				
		保育内容・人間関係指導法	2	◎	演習			2					◎	◎				

応用科目より
6単位以上選択必修

「必・選」欄…卒業要件としての、◎必修、○選択必修、空欄:選択 ◆自由科目(卒業要件外)

区分		卒業要件	科目名	単位	必・選	形態	学年学期配当・週時間								免許、資格取得のための必修・選択必修科目			備考
							1年		2年		3年		4年		幼児課程	保育士課程	准学校心理士	
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
基幹科目 <																		

卒業要件としての選択必修

※イ 3科目より1科目2単位以上を選択必修

資格に関連する選択必修

*1 保育士資格取得希望者は*1より1単位以上修得すること

別表1 教育学部 初等中等教育学科 科目配置表(大学共通科目)

2023(令和5)年度以降入学者

[必・選]欄…卒業要件としての◎必修、○選択必修、空欄:選択 ◆自由科目(卒業要件外)

[必・選 欄]…卒業要件としての、◎必修、○選択必修、空欄：選択 ◆科目科目（卒業要件外）																				
区分	卒業要件	科目名	単位	必・選	形態	学年学期配当・週時間								免許、資格取得のための 必修・選択必修科目				備考		
						1年		2年		3年		4年		高免 課程	中免 課程	小免 課程	准学校 心理士			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
大学 共通 科目	北陸学院科目 6単位	北陸学院セミナーⅠ	1	◎	演習	※												※は学期の適切な時期に実施		
		北陸学院セミナーⅡ	1	◎	演習			※												
		キリスト教概論Ⅰ	1	◎	講義	1														
		キリスト教概論Ⅱ	1	◎	講義		1													
		キリスト教人間論Ⅰ	1	◎	講義			1												
		キリスト教人間論Ⅱ	1	◎	講義				1											
	一般教養科目 4単位以上	郷土の文学	2	○	講義		2													
		日本国憲法	2	◎	講義	2						◎	◎	◎						
		青年の心理	2	○	講義	2														
		食と健康	2	○	講義		2													
		政治学	2	○	講義		2													
	英語2単位を含む外国語4単位以上	日本語基礎	1	◆	演習	2												英語の名称は、F(易)～A(難)の グレードを表し、Ⅰ・Ⅱは前期・後 期を示す。 単位認定の可否にかかわらず、 Ⅰ履修者は同グレードのⅡを履 修する。 「英語基礎」履修を義務付けられ た者は、単位認定後(T)、「英語 FⅠ」「英語FⅡ」を履修する。		
		英語基礎	1	◆	演習	2														
		英語AⅠ	1	○	演習	2						○	○	○						
		英語AⅡ	1	○	演習		2					○	○	○						
		英語BⅠ	1	○	演習	2						○	○	○						
		英語BⅡ	1	○	演習		2					○	○	○						
		英語CⅠ	1	○	演習	2						○	○	○						
		英語CⅡ	1	○	演習		2					○	○	○						
		英語DⅠ	1	○	演習	2						○	○	○						
		英語DⅡ	1	○	演習		2					○	○	○						
		英語EⅠ	1	○	演習	2						○	○	○						
		英語EⅡ	1	○	演習		2					○	○	○						
		英語FⅠ	1	○	演習	2	2					○	○	○						
		英語FⅡ	1	○	演習	2	2					○	○	○						
		アクティブ・イングリッシュA	1		演習	※	※	※	※	※	※	※	※	※	*a					
		アクティブ・イングリッシュB	2		演習	※	※	※	※	※	※	※	※	※						
		アクティブ・イングリッシュC	3		演習	※	※	※	※	※	※	※	※	※						
			中国語Ⅰ	1	○	演習			2											
			中国語Ⅱ	1	○	演習				2										
			フランス語Ⅰ	1	○	演習			2											
	フランス語Ⅱ		1	○	演習				2											
	韓国語Ⅰ		1	○	演習			2												
	韓国語Ⅱ		1	○	演習				2											
	健康科目・ スポーツ・ 4単位	生涯スポーツA	1	◎	実技	2						◎	◎	◎						
		生涯スポーツB	1	◎	実技		2					◎	◎	◎						
健康科学		2	◎	講義		2														
初年次教育科目 6単位	情報機器演習A	1	◎	演習	2						◎	◎	◎							
	情報機器演習B	1	◎	演習		2					◎	◎	◎							
	基礎ゼミⅠ	2	◎	演習	2															
	基礎ゼミⅡ	2	◎	演習		2														

*a 高等学校教諭一種免許及び中学校教諭一種免許の取得希望者は、この3科目より1科目を選択必修

別表1 教育学部 初等中等教育学科 科目配置表（学部共通科目、学科専門科目）
2023（令和5）年度以降入学者

区分		卒業要件	科目名	単位	必修・選択	形態	学年学期配当・週時間								免許・資格取得のための必修・選択必修科目				備考
							1年		2年		3年		4年		高免課程	中免課程	小免課程	准学校心理士	
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
学部共通科目	基幹科目	31単位以上	キリスト教と教育	2	◎	講義							2						
			データサイエンス入門	2	◎	講義			2										
			データ分析と教育	1	◎	演習			2										
			キャリアデザインⅠ	1	◎	演習	2												
			キャリアデザインⅡ	1	◎	演習		2											
			キャリアデザインⅢ	1	◎	演習			2										
			キャリアデザインⅣ	1	◎	演習				2									
			キャリアデザインⅤ	1	◎	演習					2								
			キャリアデザインⅥ	1	◎	演習						2							
			プロゼミA	2	◎	演習			2										
			プロゼミB	2	◎	演習				2									
			専門ゼミⅠ	4	◎	演習					2								
			専門ゼミⅡ	4	◎	演習						2							
			卒業研究	4		演習							2						
			地域社会と子ども	2	◎	講義	2												
			教育学概論	2	◎	講義	2							◎	◎	◎			
			教職論	2	◎	講義		2						◎	◎	◎			
			特別支援教育論	2	◎	講義		2						◎	◎	◎	◎		
	英語特色科目	12単位以上	コミュニケーション・イングリッシュ	2	◎	演習	2												
			プラクティカル・イングリッシュ	2		演習		2											
			キッズ・イングリッシュA	2		演習	2												
			キッズ・イングリッシュB	2	◎	演習	2												
			シンプル・イングリッシュA	2		演習	2												
			シンプル・イングリッシュB	2		演習	2												
			スピーチ&ドラマ	2	◎	演習			2										
			エクステンシブ・リーディング	2		演習			2										
			トラベル・イングリッシュA	2		演習			2										
			トラベル・イングリッシュB	2		演習				2									
	応用科目	6単位以上	音楽演習	1	○	演習						2							
			教育史	2	○	講義					2								
			比較教育学	2	○	講義						2							
			教育学文献講読A1	2	○	演習				2									
			教育学文献講読A2	2	○	演習					2								
教育学文献講読B1			2	○	演習						2								
教育学文献講読B2			2	○	演習							2							
教育実践研究(幼保)			2	○	講義							2							
教育実践研究(小中高)			2	○	講義					2									
学科専門科目	基幹科目	英語学概論	2	◎	講義			2					◎	◎					
		発達心理学	2		講義			2					*b		○	◎			
		教育心理学	2	◎	講義				2				◎	◎	◎	◎			
		教育社会学	2	◎	講義					2			◎	◎	◎				
		総合的な学習の時間の指導法	1	◎	講義						1		◎	◎	◎				
		教育の方法・技術(ICT活用の理論と実践を含む)	2	◎	講義					2			◎	◎	◎				
		道徳教育指導論	2	◎	講義						2			◎	◎				
		教育課程編成論	2	◎	講義						2		◎	◎	◎				
		特別活動の理論と方法	1	◎	講義						1		◎	◎	◎				
		生徒指導論	1	◎	講義					1			◎	◎	◎				
		進路指導論	1	◎	講義					1			◎	◎	◎				
		教育相談	2	◎	講義						2		◎	◎	◎				
		英語科指導法	2	◎	講義					2			◎	◎	◎				
		教職実践演習(小中高)	2		演習							2	◎	◎	◎				
		介護等体験	2		実習				※				◎	◎	◎				
		異文化間コミュニケーション論	2		講義			2											
		児童文学	2		講義					2									

応用科目より
6単位以上選択必修

[必・演]欄…卒業要件としての、◎必修、○選択必修、空欄:選択、◆自由科目(卒業要件外)																		
区分	卒業要件	科目名	単位	必・選	形態	学年学期配当・週時間								免許、資格取得のための必修・選択必修科目				備考
						1年		2年		3年		4年		高免課程	中免課程	小免課程	准学校心理士	
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
学科専門科目	小学校教諭関連科目	国語	2	◎	演習			2							◎		※ロ	
		社会	2	○	演習			2							*c			
		算数	2	○	演習		2								*c			
		理科	2	○	演習		2								*c			
		生活	2	◎	演習	2									◎		※ロ	
		音楽	2	○	演習		2								*c			
		図画工作	2	◎	演習	2									◎		※ロ	
		家庭	2	○	演習		2								*c			
		体育	2	○	演習			2							*c		※ロ	
		英語	2	◎	演習		2								◎			
		国語科指導法(書写を含む)	2		講義			2							◎			
		社会科指導法	2		講義			2							◎			
		算数科指導法	2		講義			2							◎			
		理科指導法	2		講義			2							◎			
		生活科指導法	2		講義		2								◎			
		音楽科指導法	2		講義			2							◎			
		図画工作指導法	2		講義		2								◎			
		家庭科指導法	2		講義			2							◎			
		体育科指導法	2		講義				2						◎			
	教育実習指導(小)	1		演習				2						◎				
	教育実習Ⅰ(小)	4		実習				※						◎				
	教育実習Ⅱ(小)	2		実習						※								
	中学校・高等学校教諭(英語)関連科目	英語学	2		講義			2					*b					
		英語音声学Ⅰ	2		演習	2						◎	◎					
		英語音声学Ⅱ	2		演習	2						◎	◎					
		言語教育のための英文法Ⅰ	2		演習	2						◎	◎					
		言語教育のための英文法Ⅱ	2		演習	2						◎	◎					
		英語文学Ⅰ	2		講義				2			◎	◎					
		英語文学Ⅱ	2		講義					2		◎	◎					
		英語圏の児童文学	2		講義					2		*b						
		コミュニケーション・イングリッシュA	2		演習		2					◎	◎					
		コミュニケーション・イングリッシュB	2		演習			2				◎	◎					
		英語科教育法Ⅰ	2		演習		2					◎	◎					
		英語科教育法Ⅱ	2		演習			2				◎	◎					
		英語科教育法Ⅲ	2		演習				2			*b	◎					
		英語科教育法Ⅳ	2		演習					2		*b	◎					
		教育実習指導(中高)	1		演習				2			◎	◎					
	教育実習Ⅰ(中高)	4		実習					※		◎	◎						
	教育実習Ⅱ(中高)	2		実習						※								

卒業要件としての選択必修

※ロ 6科目より1科目2単位以上選択必修

各種免許課程における選択必修

*b 高等学校教諭一種免許取得希望者は*bから2単位以上選択必修

*c 小学校教諭一種免許取得希望者は*cから2単位以上選択必修

別表1 社会学部 社会学科 科目配置表 (大学共通科目)

[必・選]欄…卒業要件としての、○必修、○選択必修、空欄:選択 ◆自由科目(卒業要件外)																									
区分		卒業要件	科目名	単位	必・選	1単位時間数	形態	学年学期配当・週時間								資格関連						備 考			
								1年		2年		3年		4年		社会福祉士	SSW	認定心理士	社会調査士	司書	公認心理師				
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期										
大学 共通 科目	北陸学院科目	6単位	北陸学院セミナーⅠ	1	◎	30	演習	※														※は学期の適切な時期に実施			
			北陸学院セミナーⅡ	1	◎	30	演習			※															
			キリスト教概論Ⅰ	1	◎	15	講義	1																	
			キリスト教概論Ⅱ	1	◎	15	講義		1																
			キリスト教人間論Ⅰ	1	◎	15	講義			1															
			キリスト教人間論Ⅱ	1	◎	15	講義				1														
	一般教養科目	4単位以上	郷土の文学	2	○	15	講義		2																
			日本国憲法	2	○	15	講義	2																	
			青年の心理	2	○	15	講義	2																	
			食と健康	2	○	15	講義		2																
			政治学	2	○	15	講義		2																
	英語教育科目	英語2単位を含む外国語4単位以上	日本語基礎	1	◆	30	演習	2																	
			英語基礎	1	◆	30	演習	2															単位認定後(T)、「英語FⅠ」「英語FⅡ」を履修する。		
			英語AⅠ	1	○	30	演習	2															英語の名称は、F(易)～A(難)のグレードを表し、Ⅰ・Ⅱは前期・後期を示す。		
			英語AⅡ	1	○	30	演習		2																
			英語BⅠ	1	○	30	演習	2																	
			英語BⅡ	1	○	30	演習		2																
			英語CⅠ	1	○	30	演習	2															英語の名称は、F(易)～A(難)のグレードを表し、Ⅰ・Ⅱは前期・後期を示す。		
			英語CⅡ	1	○	30	演習		2																
			英語DⅠ	1	○	30	演習	2																単位認定の可否にかかわらず、Ⅰ履修者は同グレードのⅡを履修する。	
			英語DⅡ	1	○	30	演習		2																
			英語EⅠ	1	○	30	演習	2																「英語基礎」履修を義務付けられた者は、単位認定後(T)、「英語FⅠ」「英語FⅡ」を履修する。	
			英語EⅡ	1	○	30	演習		2																
			英語FⅠ	1	○	30	演習	2	2																
			英語FⅡ	1	○	30	演習	2	2																
			アクティブ・イングリッシュA	1		15	演習	※	※	※	※	※	※	※	※	※									※は学期の適切な時期に実施 研修期間、内容に応じて1～3単位とする。
			アクティブ・イングリッシュB	2		15	演習	※	※	※	※	※	※	※	※	※									
			アクティブ・イングリッシュC	3		15	演習	※	※	※	※	※	※	※	※	※									
			中国語Ⅰ	1	○	30	演習			2															
			中国語Ⅱ	1	○	30	演習				2														
	フランス語Ⅰ	1	○	30	演習				2																
	フランス語Ⅱ	1	○	30	演習					2															
	韓国語Ⅰ	1	○	30	演習				2																
	韓国語Ⅱ	1	○	30	演習					2															
	スポーツ・健康科目	4単位	生涯スポーツA	1	◎	30	実技	2																	
			生涯スポーツB	1	◎	30	実技		2														Bは集中も実施。		
			健康科学	2	◎	15	講義		2																
	初年次教育科目	6単位	情報機器演習A	1	◎	30	演習	2															Aは学科共通、Bは学科特性に応じた内容を扱う。		
			情報機器演習B	1	◎	30	演習		2																
			基礎ゼミⅠ	2	◎	30	演習	2																	
			基礎ゼミⅡ	2	◎	30	演習		2																

別表1 社会学部 社会学科 科目配置表 (学部共通科目、学科専門・資格科目)

区分		卒業要件	科目名	単位	必・選	形態	学年学期配当・週時間								資格関連						備考
							1年		2年		3年		4年		社会福祉士	SSW	認定心理士	社会調査士	司書	公認心理師	
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
学部共通科目	32単位以上	キリスト教と社会	2	◎	講義					2											
		データサイエンス入門	2	◎	講義		2														
		統計データの読み方	2		講義		2										◎				
		キャリアデザインⅠ	1	◎	演習	1															
		キャリアデザインⅡ	1	◎	演習		1														
		キャリアデザインⅢ	1	◎	演習			1													
		キャリアデザインⅣ	1	◎	演習				1												
		キャリアデザインⅤ	1		演習					1											
		キャリアデザインⅥ	1		演習						1										
		プロゼミA	2	◎	演習			2													
		プロゼミB	2	◎	演習				2												
		専門ゼミⅠ	4	◎	演習						4										
		専門ゼミⅡ	4	◎	演習								4								
		卒業研究	4		演習								4								
		ソーシャルサイエンス概説	2	◎	講義	2															
		社会学概論A	2	◎	講義	2							◎	◎						○	
		社会学概論B	2		講義		2														
		社会調査論	2	◎	講義	2							◎	◎			◎				
		社会調査法	2		講義		2										◎				
		質的研究法	2		講義			2									◎				
学科専門科目	18単位以上	基幹科目	データ処理基礎	2		演習		2													
			心理学統計法	2		講義			2								◎	◎			○
			社会学理論	2		講義			2												
			家族社会学	2		講義			2												
			都市社会学	2		講義				2											
			環境社会学	2		講義				2											
			現代社会と福祉Ⅰ	2		講義	2						◎	◎							
			現代社会と福祉Ⅱ	2		講義		2					◎	◎							
			心理学概論A	2		講義	2						◎	◎	◎					○	
			心理学概論B	2		講義		2							◎					○	
	教育社会学	2		講義				2				◎									
	グローバル社会論	2		講義			2														
	専門科目	学科専門科目の専門科目及び資格科目で32単位以上	応用心理社会統計法	2		講義				2							◎				
			ビジネス・イングリッシュA	2		講義			2												
			ビジネス・イングリッシュB	2		講義				2											
			社会調査実習	4		実習					4							◎			
			観光と社会	2		講義				2											
			地域と観光	2		演習					2										
			ホテルサービス論	2		講義			②		②		②								
			インバウンドツーリズム	2		講義				②		②		②							
多文化共生論			2		講義				2												
社会病理学			2		講義				②		②		②								
メディア文化論	2			講義					②		②										
地方行政入門	2			演習						2											
政治行動論	2			講義							2										
経済学Ⅰ	2			講義			2														
経済学Ⅱ	2			講義				2													
経済学Ⅲ	2			講義					2												
経済学Ⅳ	2			講義						2											
法律学	2			講義					②		②										
地域社会政策論	2			講義			②		②		②										
経営学入門	2			講義		2															
マーケティング論	2		講義					②		②											

○囲み数字は、複数年次配当科目。
キャンパス制に注意しながら、いずれかの年次で履修。
初等中等教育学科 教員免許科目

○囲み数字は、複数年次配当科目。
 キャップ制に注意しながら、いずれかの
 年次で履修。

初等中等教育学科 教員免許科目

[必・選]欄…卒業要件としての、◎必修、○選択必修、空欄:選択 ◆自由科目(卒業要件外)

※必修…卒業要件としての、◎必修、○選択必修、空欄:選択 ◆自由科目(卒業要件外)																					
区分	卒業要件	科目名	単位	必・選	形態	学年学期配当・週時間								資格関連					備考		
						1年		2年		3年		4年		社会福祉士	SSW	認定心理士	社会調査士	司書		公認心理師	
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期								
学科専門科目	専門科目	財務諸表の読み方	2		講義		2														
		経営組織論	2		講義			2													
		経営戦略論	2		講義					2											
		簿記A	1		演習		2														
		簿記B	1		演習			2													
		社会貢献論	2		講義			2													
		社会貢献実習	2		実習				2												
		環境と開発	2		講義			②		②		②									
		地域環境マネジメント論	2		演習				2												
		地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2		講義			2				◎	◎								
		地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2		講義				2			◎	◎								
		児童福祉論	2		講義	2						◎	◎								
		高齢者福祉論	2		講義		2					◎	◎								
		障害者福祉論	2		講義	2						◎	◎								
		社会保障論	2		講義			2				◎	◎								
		権利擁護を支える法制度	2		講義				2			◎	◎								
		刑事司法と福祉	2		講義					2		◎	◎								
		図書館概論	2		講義		2									◎					
		情報技術論	2		講義		2									◎					
		データベース演習	2		演習				2							○					
		プログラミング入門	2		演習			2													
		臨床心理学概論	2		講義	2								◎				○			
		心理学実験Ⅰ	2		実習		2							◎				○			
		心理学実験Ⅱ	2		実習			2						◎				○			
		心理学研究法	2		講義		2							◎				○			
		心理的アセスメント	2		講義			2						◎				○			
		発達心理学	2		講義		2						◎	◎				○			
		教育心理学	2		講義			2						◎							
		人格心理学(感情・人格心理学A)	2		講義		2							◎				○			
		社会・集団・家族心理学	2		講義				2					◎				○			
		産業・組織心理学	2		講義					2				◎				○			
		知覚・認知心理学	2		講義				2					◎				○			
		感情心理学(感情・人格心理学B)	2		講義					2				◎				○			
		障害者・障害児心理学	2		講義				2					◎				○			
		心理学的支援法	2		講義				2					◎				○			
		学校心理学(教育・学校心理学)	2		講義					2				◎				○			
		心理演習	2	◆	演習					2								○			
		資格科目	社会福祉士国家試験受験資格科目	ソーシャルワークの基盤と専門職	2		講義		2				◎	◎							
				ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2		講義		2				◎	◎							
				ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2		講義			2			◎	◎							
ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	2				講義				2		◎	◎									
ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	2				講義				2		◎	◎									
福祉サービスの組織と経営	2				講義				2		◎	◎									
公的扶助論	2				講義				2		◎	◎									
保健医療サービス	2				講義			2			◎	◎									
ソーシャルワーク演習Ⅰ	2				演習		2				◎	◎									
ソーシャルワーク演習Ⅱ	2				演習			2			◎	◎									
ソーシャルワーク演習Ⅲ	2				演習				2		◎	◎									
ソーシャルワーク演習Ⅳ	2				演習				2		◎	◎									
ソーシャルワーク演習Ⅴ	2				演習				2		◎	◎									
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	2				演習			2			◎	◎									
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	2				演習				2		◎	◎									
ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	2				演習					2		◎	◎								
ソーシャルワーク実習Ⅰ	1				実習				※			◎	◎						※は学期の適切な時期に実施		
ソーシャルワーク実習Ⅱ	4				実習					※		◎	◎								
SSW科目	SSW科目			精神保健学	2		講義			2				◎							
				スクールソーシャルワーク論	2		講義				2			◎							
		スクールソーシャルワーク演習	1		演習					1			◎								
		スクールソーシャルワーク実習指導	1		演習						1		◎								
		スクールソーシャルワーク実習	2		実習						※		◎						※は学期の適切な時期に実施		

[必・選]欄…卒業要件としての、◎必修、○選択必修、空欄:選択 ◆自由科目(卒業要件外)

区分		卒業要件	科目名	単位	必・選	形態	学年学期配当・週時間								資格関連						備考
							1年		2年		3年		4年		社会福祉士	SSW	認定心理士	社会調査士	司書	公認心理師	
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
資格科目	図書館専門科目の専門科目及び資格科目で32単位以上	生涯学習概論	2	講義	※												◎		春期集中		
		図書館サービス概論	2	講義			2										◎				
		情報サービス論	2	講義				2									◎				
		児童サービス論	2	講義						2							◎				
		情報資源組織論	2	講義				2									◎				
		図書館制度・経営論	2	講義						2							◎				
		情報サービス演習Ⅰ	1	演習					2								◎				
		情報サービス演習Ⅱ	1	演習						2							◎				
		情報資源組織演習Ⅰ	1	演習					2								◎				
		情報資源組織演習Ⅱ	1	演習						2							◎				
		図書館情報資源概論	2	講義					2								◎				
		図書・図書館史	2	講義							2						○				
		図書館実習	1	実習							※						○			※は学期の適切な時期に実施	
	公認心理師科目	公認心理師の職責	2	◆	講義		2											○	※は学期の適切な時期に実施		
		学習・言語心理学	2	講義				2						◎				○			
		神経・生心理学	2	講義				2						◎				○			
		人体の構造と機能及び疾病	2	講義			2				◎	◎					○				
		福祉心理学	2	講義					2				◎				○				
		司法・犯罪心理学	2	◆	講義				2								○				
		精神疾患とその治療	2	講義				2									○				
		健康・医療心理学	2	講義					2				◎				○				
		関係行政論	2	◆	講義					2							○				
		心理実習	2	◆	実習						※						○	80時間以上			

※ 図書館司書科目における、選択必修科目より2科目以上選択し履修しなければならない。

別表1 健康科学部 栄養学科 科目配置表 (大学共通科目)

2023 (令和5) 年度以降入学者

「必・選」欄: ◎-必修, ○-選択必修, 空欄-選択, ◆-自由 (卒業要件外)

区分		卒業要件	科目名	単位	必・選	形態	学年学期配当・週時間								免許・資格関連				備考
							1年		2年		3年		4年		管理栄養士	栄養士	栄養教諭一種	食品衛生管理者 及び食品衛生監視員	
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
大学共通科目	北陸学院科目	6単位	北陸学院セミナーⅠ	1	◎	演習	※											※は学期の適切な時期に実施	
			北陸学院セミナーⅡ	1	◎	演習			※										
			キリスト教概論Ⅰ	1	◎	講義	1												
			キリスト教概論Ⅱ	1	◎	講義		1											
			キリスト教人間論Ⅰ	1	◎	講義			1										
			キリスト教人間論Ⅱ	1	◎	講義				1									
	一般教養科目	4単位以上	郷土の文学	2	○	講義		2											
			日本国憲法	2	○	講義	2								◎				
			青年の心理	2	○	講義	2												
			食と健康	2	○	講義		2											
			政治学	2	○	講義		2											
	言語教育科目	英語2単位を含む外国語4単位以上	日本語基礎	1	◆	演習	2											単位認定後(T)、「英語FⅠ」「英語FⅡ」を履修する。	
			英語基礎	1	◆	演習	2												
			英語AⅠ	1	○	演習	2									○		英語の名称は、F(易)～A(難)のグレードを表し、Ⅰ・Ⅱは前期・後期を示す。	
			英語AⅡ	1	○	演習		2								○			
			英語BⅠ	1	○	演習	2									○			
			英語BⅡ	1	○	演習		2								○			
			英語CⅠ	1	○	演習	2									○			
			英語CⅡ	1	○	演習		2								○			
			英語DⅠ	1	○	演習	2									○		単位認定の可否にかかわらず、Ⅰ履修者は同グレードのⅡを履修する。	
			英語DⅡ	1	○	演習		2								○			
			英語EⅠ	1	○	演習	2										○		「英語基礎」履修を義務付けられた者は、単位認定後(T)、「英語FⅠ」「英語FⅡ」を履修する。
			英語EⅡ	1	○	演習		2									○		
			英語FⅠ	1	○	演習	2	2									○		
			英語FⅡ	1	○	演習	2	2										○	
			アクティブ・イングリッシュA	1		演習	※	※	※	※	※	※	※	※	※				※は学期の適切な時期に実施
			アクティブ・イングリッシュB	2		演習	※	※	※	※	※	※	※	※	※				
			アクティブ・イングリッシュC	3		演習	※	※	※	※	※	※	※	※	※				
			中国語Ⅰ	1	○	演習			2										
			中国語Ⅱ	1	○	演習				2									
			フランス語Ⅰ	1	○	演習				2									
			フランス語Ⅱ	1	○	演習					2								
			韓国語Ⅰ	1	○	演習				2									
			韓国語Ⅱ	1	○	演習					2								
	スポーツ・健康科目	4単位	生涯スポーツA	1	◎	実技	2									◎			
			生涯スポーツB	1	◎	実技		2								◎			
			健康科学	2		講義							2						
	初年次教育科目	6単位	情報機器演習A	1	◎	演習	2									◎			
			情報機器演習B	1	◎	演習		2								◎			
			基礎ゼミⅠ	2	◎	演習	2												
			基礎ゼミⅡ	2	◎	演習		2											

別表1 健康科学部 栄養学科 科目配置表（学部共通科目、学科専門科目）
2023（令和5）年度以降入学者

「必・選」欄：◎-必修、○-選択必修、空欄-選択、◆-自由（卒業要件外）

区分	卒業要件	科目名	単位	必・選	形態	学年学期配当・週時間								免許・資格関連					備考
						1年		2年		3年		4年		管理栄養士	栄養士	栄養教諭一種	食品衛生監視員		
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
学部共通科目	18単位以上	キリスト教といのち	2	◎	講義							2							
		データサイエンス入門	2	◎	講義		2												
		健康とデータ解析	1	◎	演習			2											
		キャリアデザインⅠ	1	◎	演習	2													
		キャリアデザインⅡ	1	◎	演習		2												
		キャリアデザインⅢ	1	◎	演習			2											
		キャリアデザインⅣ	1	◎	演習				2										
		キャリアデザインⅤ	1	◎	演習					2									
		キャリアデザインⅥ	1	◎	演習						2								
		プロゼミA	2	◎	演習			2											
		プロゼミB	2	◎	演習				2										
		専門ゼミⅠ	4	◎	演習					4									
		専門ゼミⅡ	4	◎	演習							4							
		卒業研究	4	◎	演習								4						
学科専門科目	基幹科目 33単位	管理栄養士への道Ⅰ	1	◎	演習	2													
		管理栄養士への道Ⅱ	1	◎	演習		2												
		分析化学	2	◎	講義	2											◎		
		食事計画論	1	◎	実習	2													
		健康管理概論	2	◎	講義	2						◎							
		公衆衛生学	2	◎	講義			2				◎	◎			◎			
		生化学Ⅰ	2	◎	講義	2						◎	◎			◎			
		解剖生理学Ⅰ	2	◎	講義			2				◎	◎			○			
		医学一般Ⅰ	2	◎	講義				2			◎	◎			○			
		食品学Ⅰ	2	◎	講義		2					◎	◎						
		食品衛生学	2	◎	講義				2			◎	◎			◎			
		調理学	2	◎	講義	2						◎	◎						
		基礎栄養学	2	◎	講義		2					◎	◎			○			
		応用栄養学Ⅰ	2	◎	講義			2				◎	◎			○			
		栄養教育論Ⅰ	2	◎	講義			2				◎	◎						
		臨床栄養学Ⅰ	2	◎	講義				2			◎	◎			○			
		公衆栄養学Ⅰ	2	◎	講義				2			◎	◎			○			
		給食経営管理論Ⅰ	2	◎	講義		2					◎	◎						
	専門基礎科目 24単位以上	公衆衛生学実験	1	◎	実験				4				◎				◎		
		社会福祉概論	2	◎	講義	2						◎	◎						
		生化学Ⅱ	2	◎	講義		2					◎				◎			
		生化学実験	1	◎	実験		4					◎	◎			◎			
		解剖生理学Ⅱ	2	◎	講義					2		◎				○			
		解剖生理学実験	1	◎	実験				4			◎	◎			○			
		医学一般Ⅱ	2	◎	講義					2		◎	◎			○			
		医学一般Ⅲ	2	◎	講義						2	◎							
		食品学Ⅱ	2	◎	講義			2				◎	◎						
		食品機能学	2	◎	講義				2							◎			
		食品分析学	2	◎	講義						2					◎			
		食品加工学	2	◎	講義					2		◎				◎			
		分析化学実験	1	◎	実験	4						◎				◎			
		食品学実験	1	◎	実験			4				◎	◎						
		食品加工学実習	1	◎	実習						4	◎				◎			
		専門科目 28単位以上	食品衛生学実験	1	◎	実験					4		◎	◎			◎		
調理学実習Ⅰ	1		◎	実習		4					◎	◎							
調理学実習Ⅱ	1		◎	実習			4				◎	◎							
調理学実習Ⅲ	1		◎	実習			4				◎	◎							
基礎栄養学実験	1		◎	実験			4				◎	◎			○				
応用栄養学Ⅱ	2		◎	講義				2			◎				○				
応用栄養学Ⅲ	2		◎	講義					2		◎								
応用栄養学実習Ⅰ	1		◎	実習					4		◎	◎			○				
応用栄養学実習Ⅱ	1		◎	実習						4	◎				○				
栄養教育論Ⅱ	2		◎	講義				2			◎	◎							
栄養教育論Ⅲ	2		◎	講義					2		◎								
栄養教育論実習Ⅰ	1		◎	実習					4		◎	◎							
栄養教育論実習Ⅱ	1		◎	実習						4	◎								
臨床栄養学Ⅱ	2		◎	講義				2			◎	◎							
臨床栄養学Ⅲ	2		◎	講義					2		◎								
臨床栄養学演習	2		◎	演習			2				◎								
臨床栄養学実習Ⅰ	1	◎	実習					4		◎	◎			○					
臨床栄養学実習Ⅱ	1	◎	実習						4	◎									
公衆栄養学Ⅱ	2	◎	講義					2		◎									
公衆栄養学実習	1	◎	実習						4	◎	◎			○					

「必・選」欄:◎-必修, ○-選択必修, 空欄-選択, ◆-自由(卒業要件外)

区分		卒業要件	科目名	単位	必・選	形態	学年学期配当・週時間								免許・資格関連				備考
							1年		2年		3年		4年		管理栄養士	栄養士	栄養教諭一種	食品衛生監視員	
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
学科専門科目	専門科目 28単位以上	給食経営管理論Ⅱ	2	◎	講義			2						◎					
		給食経営管理実習Ⅰ	1	◎	実習		4							◎	◎		○		
		給食経営管理実習Ⅱ	1	◎	実習				4					◎	◎		○		
		総合演習Ⅰ	2	◎	演習					2				◎	◎				
		総合演習Ⅱ	2	◎	演習						2			◎					
		臨地実習Ⅰ（給食の運営）	1	◎	実習					2				◎	◎		○		
		臨地実習Ⅱ（給食経営管理論分野）	1	○	実習					1		1		○					
		臨地実習ⅢA（臨床栄養学分野）	1	○	実習					1				○	*1		○		
	応用科目 7単位	地域の食と健康・環境Ⅰ	1	◎	演習	2													
		地域の食と健康・環境Ⅱ	1	◎	演習			2											
		地域の食と健康・環境Ⅲ	1	◎	演習					3									
		健康・栄養総合演習Ⅰ	1	◎	演習						4								
		健康・栄養総合演習Ⅱ	1	◎	演習							4							
	栄養教諭関連科目 自由科目	教育学概論	2	◆	講義	2											◎		
		教職論	2	◆	講義		2										◎		
		特別活動の理論と方法	1	◆	講義					1							◎		
		道德教育指導論	2	◆	講義					2							◎		
		教育課程編成論	2	◆	講義					2							◎		
		教育社会学	2	◆	講義				2								◎		
		発達心理学	2	◆	講義		2										◎		
		特別支援教育論	2	◆	講義	2											◎		
		教育相談	2	◆	講義					2							◎		
		教育の方法・技術（幼保）	2	◆	講義				2								◎		
		総合的な学習の時間の指導法	1	◆	講義					1							◎		
		生徒指導論	1	◆	講義					1							◎		
		学校栄養指導論Ⅰ	2	◆	講義			2									◎		
		学校栄養指導論Ⅱ	2	◆	講義					2							◎		
		栄養教育実習指導	2	◆	演習						2						◎		
		栄養教育実習	2	◆	実習						※						◎		
		教職実践演習（栄養）	2	◆	演習							2					◎		

*1 「臨地実習Ⅱ～Ⅳ」から3単位以上修得すること。履修にあたっては、学科の指示に従うこと。

※ 「食品衛生管理者及び食品衛生監視員」については、選択必修科目より18単位以上修得すること。

別表2 卒業要件単位 教育学部 幼児教育学科

科目区分		卒業に必要な単位数	
大学 共通 科目	北 陸 学 院 科 目	6単位	24単位以上
	一 般 教 養 科 目	4単位以上	
	言 語 教 育 科 目	英語2単位を含む外国語4単位以上	
	ス ポ ー ツ・健 康 科 目	4単位	
	初 年 次 教 育 科 目	6単位	
学部 共通 科目	基 幹 科 目	31単位以上	43単位以上
	英 語 特 色 科 目	6単位以上	
	応 用 科 目	6単位以上	
学科 専門 科目	基 幹 科 目	41単位以上	
	幼 稚 園 教 諭 科 目		
	保 育 士 関 連 科 目		
他学部及び他学科科目		10単位以内	
他 大 学 科 目			
合 計		124単位以上	

※ 自由科目は卒業単位に含まれない。

(幼児教育学科)

大学共通科目から24単位以上(内 北陸学院科目6単位, 一般教養科目4単位以上, 言語教育科目4単位以上, スポーツ・健康科目4単位, 初年次教育科目6単位を履修すること), 学部共通科目から43単位以上(内 基幹科目31単位以上, 英語特色科目6単位以上, 応用科目6単位以上を履修すること), 学科専門科から41単位以上, 他学部及び他学科科目10単位以内(他大学科目を含む)を合わせて合計124単位以上を修得すること。(履修科目の登録の上限: 半期25単位, 年間49単位)

別表2 卒業要件単位 教育学部 初等中等教育学科

科目区分		卒業に必要な単位数	
大学 共通 科目	北 陸 学 院 科 目	6単位	24単位以上
	一 般 教 養 科 目	4単位以上	
	言 語 教 育 科 目	英語2単位を含む外国語4単位以上	
	ス ポ ー ツ・健 康 科 目	4単位	
	初 年 次 教 育 科 目	6単位	
学部 共通 科目	基 幹 科 目	31単位以上	49単位以上
	英 語 特 色 科 目	12単位以上	
	応 用 科 目	6単位以上	
学科 専門 科目	基 幹 科 目	40単位以上	
	小 学 校 教 諭 関 連 科 目		
	中 学 校・高 等 学 校 教 諭 (英 語) 関 連 科 目		
他学部及び他学科科目		10単位以内	
他 大 学 科 目			
合 計		124単位以上	

※ 自由科目は卒業単位に含まれない。

(初等中等教育学科)

大学共通科目から24単位以上(内 北陸学院科目6単位, 一般教養科目4単位以上, 言語教育科目4単位以上, スポーツ・健康科目4単位, 初年次教育科目6単位を履修すること), 学部共通科目から49単位以上(内 基幹科目31単位以上, 英語特色科目12単位以上, 応用科目6単位以上を履修すること), 学科専門科から40単位以上, 他学部及び他学科科目10単位以内(他大学科目を含む)を合わせて合計124単位以上を修得すること。(履修科目の登録の上限: 半期25単位, 年間49単位)

別表2 卒業要件単位 社会学部 社会学科

科目区分		卒業に必要な単位数	
大学 共通 科目	北 陸 学 院 科 目	6単位	24単位以上
	一 般 教 養 科 目	4単位以上	
	言 語 教 育 科 目	英語2単位を含む外国語4単位以上	
	ス ポ ー ツ・健 康 科 目	4単位	
	初 年 次 教 育 科 目	6単位	
学部共通科目		32単位以上	
学科専門科目			
	基 幹 科 目	18単位以上	
	専 門 科 目	32単位以上	
資格科目			
他学科科目		10単位以内	
	他 大 学 科 目		
合 計		124単位以上	

※ 自由科目は卒業単位に含まれない。

(社会学科)

大学共通科目から24単位以上(内 北陸学院科目6単位, 一般教養科目4単位以上, 言語教育科目4単位以上, スポーツ・健康科目4単位, 初年次教育科目6単位を履修すること), 学部共通科目から32単位以上, 学科専門科目の基幹科目18単位以上, 学科専門科目の専門科目及び資格科目で32単位以上, 他学科科目10単位以内(他大学科目を含む)を合わせて合計124単位以上を修得すること。(履修科目の登録の上限: 半期24単位, 年間48単位)

別表2 卒業要件単位 健康科学部 栄養学科

科目区分		卒業に必要な単位数	
大学 共通 科目	北 陸 学 院 科 目	6単位	22単位以上
	一 般 教 養 科 目	4単位以上	
	言 語 教 育 科 目	英語2単位を含む外国語4単位以上	
	ス ポ ー ツ・健 康 科 目	2単位	
	初 年 次 教 育 科 目	6単位	
学部共通科目			18単位以上
学科専門科目			98単位以上
基 幹 科 目		33単位	
専 門 基 礎 科 目		24単位以上	
専 門 科 目		36単位以上	
応 用 科 目		5単位	
栄 養 教 諭 関 連 科 目		自由科目	
他学科科目			138単位以上
他 大 学 科 目		10単位以内	
合 計		138単位以上	

※ 自由科目は卒業単位に含まれない。

(栄養学科)

大学共通科目から22単位以上(内北陸学院科目6単位, 一般教養科目4単位以上, 言語教育科目4単位以上, スポーツ・健康科目2単位, 初年次教育科目6単位を履修すること), 学部共通科目から18単位以上, 学科専門科目から98単位以上(内学科専門科目基幹科目33単位, 専門基礎科目24単位以上, 専門科目36単位(内「臨地実習Ⅱ(給食経営管理論分野)」「臨地実習ⅢA(臨床栄養学分野)」「臨地実習ⅢB(臨床栄養学分野)」「臨地実習Ⅳ(公衆栄養学分野)」から3単位以上)以上, 応用科目5単位を履修すること)を合わせて合計138単位以上を修得すること。(履修科目の登録の上限: 半期26単位, 年間49単位)

別表3 単位認定の特例

大学外学修(資格認定試験の種類)	単位認定する本学の授業科目等	
	授業科目	認定単位
実用英語技能検定2級以上 TOEIC(Listening & Reading) 550点以上 GTEC (LRW) 680点以上 (LRWS) 960点以上 TOEFL iBT 42点以上 Cambridge English: Preliminary (PET)以上 IELTS(日本英語検定協会) 4.0点以上 TEAP 225点以上 TEAP CBT 420点以上	英語C I	1
	英語C II	1

※認定は合格証明書等の提出によって行われる。なお、入学前に取得したものとする。

※GTECは、Advanced・Basic・Core・CBTのいずれかにおいて、(LRW)と(LRWS)のうちいずれかが基準を満たしていれば可。

北陸学院大学 教職課程履修規程

(趣旨)

第1条 この規程は、北陸学院大学学則（以下「学則」という。）第50条第3項に基づき、教職課程の履修等について必要な事項を定める。

(免許状の取得)

第2条 教育職員免許法（昭和24年法律第147号）第5条別表第1項に定めるところにより、高等学校教諭一種免許状（英語）、中学校教諭一種免許状（英語）、小学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、本規程第3条に定める「教育職員免許法施行規則第66条の6に規定する科目」、「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」を履修し、その単位を修得しなければならない。

2 教育職員免許法（昭和24年法律第147号）第5条別表第1項に定めるところにより、幼稚園教諭一種免許状を取得しようとする者は、本規程第3条に定める「教育職員免許法施行規則第66条の6に規定する科目」、「領域及び保育内容の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」を履修し、その単位を修得しなければならない。

3 教育職員免許法（昭和24年法律第147号）第5条別表第2に定めるところにより、栄養教諭一種免許状を取得しようとする者は、本規程第3条に定める「教育職員免許法施行規則第66条の6に規定する科目」、「栄養に係る教育に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」を履修し、その単位を修得しなければならない。

4 中学校教諭一種免許状（英語）、小学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律（平成9年法律第90号）第2条の定めるところにより、介護等体験を行わなければならない。なお、本学において高等学校教諭一種免許状（英語）を取得しようとする者についても、同様に介護等体験を行わなければならない。

(履修すべき科目と単位数)

第3条 教育職員免許法施行規則に定められた履修すべき科目と単位数は次のとおりとし、履修方法については、別表Ⅰから別表Ⅴのとおりの単位を修得しなければならない。

(1) 教育職員免許法施行規則第66条の6に規定する科目

- | | |
|----------------|-----|
| ① 日本国憲法 | 2単位 |
| ② 体育 | 2単位 |
| ③ 外国語コミュニケーション | 2単位 |
| ④ 情報機器の操作 | 2単位 |

(2) 教科及び教科の指導法に関する科目

- | | |
|-------------------|--------|
| ① 高等学校教諭一種免許状（英語） | 24単位以上 |
| ② 中学校教諭一種免許状（英語） | 28単位以上 |
| ③ 小学校教諭一種免許状 | 30単位以上 |

(3) 栄養教諭に係る教育に関する科目

- | | |
|-------------|-------|
| ① 栄養教諭一種免許状 | 4単位以上 |
|-------------|-------|

(4) 教育の基礎的理解に関する科目

- | | |
|-------------------|--------|
| ① 高等学校教諭一種免許状（英語） | 10単位以上 |
| ② 中学校教諭一種免許状（英語） | 10単位以上 |
| ③ 小学校教諭一種免許状 | 10単位以上 |

- ④ 幼稚園教諭一種免許状 10 単位以上
- ⑤ 栄養教諭一種免許状 8 単位以上
- (5) 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目
 - ① 高等学校教諭一種免許状（英語） 8 単位以上
 - ② 中学校教諭一種免許状（英語） 10 単位以上
 - ③ 小学校教諭一種免許状 10 単位以上
 - ④ 幼稚園教諭一種免許状 4 単位以上
 - ⑤ 栄養教諭一種免許状 6 単位以上
- (6) 教育実践に関する科目
 - ① 高等学校教諭一種免許状（英語） 5 単位以上
 - ② 中学校教諭一種免許状（英語） 7 単位以上
 - ③ 小学校教諭一種免許状 7 単位以上
 - ④ 幼稚園教諭一種免許状 7 単位以上
 - ⑤ 栄養教諭一種免許状 4 単位以上
- (7) 大学が独自に設定する科目
 - ① 高等学校教諭一種免許状（英語） 12 単位以上
 - ② 中学校教諭一種免許状（英語） 4 単位以上
 - ③ 小学校教諭一種免許状 2 単位以上
 - ④ 幼稚園教諭一種免許状 14 単位以上
- (8) 領域及び保育内容の指導法に関する科目
 - ① 幼稚園教諭一種免許状 16 単位以上

（教職課程の履修登録）

第4条 教職課程を履修しようとする者は、所定の期間内に「教職課程登録届」を提出しなければならない。

2 教職課程の履修を変更する時は、所定の手続きをしなければならない。

（教職課程に係る実習費等）

第5条 教職課程に係る実習費等は、別に定める金額を納入しなければならない。

（教育実習及び実習科目）

第6条 教育実習及び実習科目の履修については、別に定める。

（規程の改廃）

第7条 この規程の改廃は、大学評議会の議を経て行うものとする。

附 則

- 1 この規程は、2016（平成28）年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行日において、2016（平成 28）年3月 31 日以前から引き続き在学する者については、従前の規程を適用する。

附 則

- 1 この規程は、2017（平成29）年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行日において、2017（平成 29）年3月 31 日以前から引き続き在学する者については、従前の規程を適用する。

附 則

- 1 この規程は、2019（平成31）年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行日において、2019（平成 31）年3月 31 日以前から引き続き在学する者について

は、従前の規程を適用する。

附 則

- 1 この規程は、2021（令和3）年4月1日から施行する。
- 2 なお、別表4については、2019（平成31）年度、2020（令和2）年度に入学した学生にも適用する。

附 則

- 1 この規程は、2022（令和4）年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行日において、2022（令和4）年3月31日以前から引き続き在学する者については、従前の規程を適用する。

附 則

- 1 この規程は、2023（令和5）年4月1日から改正施行する。
- 2 この規程の施行日において、2023（令和5）年3月31日以前から引き続き在学する者については、従前の規程を適用する。

別表Ⅰ 教育職員に関する科目 高等学校教諭一種免許状（英語）免許課程科目
教育学部初等中等教育学科
2023年度以降入学生

免許法施行規則に定める科目区分等				左記に対応する本学開講授業科目								
	各科目に含める必要事項			単位	科目名	単位数		備考				
						必修	選択					
高等学校教諭一種免許状（英語） 免許課程科目	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	英語学	英語学概論 英語学　*2 英語音声学Ⅰ 英語音声学Ⅱ 言語教育のための英文法Ⅰ 言語教育のための英文法Ⅱ	2 2 2 2 2 2	2	大学共通開設科目 いずれか1科目 選択必修					
			英語文学	英語文学Ⅰ 英語文学Ⅱ 英語圏の児童文学　*2	2 2 2	2						
			英語コミュニケーション	コミュニケーション・イングリッシュA コミュニケーション・イングリッシュB アクティブ・イングリッシュA アクティブ・イングリッシュB アクティブ・イングリッシュC	2 2 1 2 3	社会科学開講科目						
			異文化理解	多文化共生論	2							
			各教科の指導法 （情報通信技術の活用を含む。）	英語科教育法Ⅰ 英語科教育法Ⅱ 英語科教育法Ⅲ　*2 英語科教育法Ⅳ　*2	2 2 2 2							
			教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容 （チーム学校運営への対応を含む。） 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 （学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法 （カリキュラム・マネジメントを含む。）	10	教育学概論 教職論 教育社会学 教育心理学 発達心理学　*2 特別支援教育論 教育課程編成論		2 2 2 2 2 2 2	2			
				道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法 生徒指導の理論及び方法 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	8		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の理論と方法 教育の方法・技術（ICT活用の理論と実践を含む） 生徒指導論 教育相談 進路指導論	1 1 2 1 2 1			
					教育実践に関する科目	教育実習 教職実践演習		5	教育実習指導（中高） 教育実習Ⅰ（中高） 教育実習Ⅱ（中高） 教職実践演習（小中高）	1 4 2 2	2	事前事後指導を含む
						大学が独自に設定する科目			12	〔「大学が独自に設定する科目」の単位数には、「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」のうち、最低修得単位数を超えて修得した科目の単位数を含む。〕 英語科指導法 道徳教育指導論 介護等体験	2 2 2	
								66条の6に定める科目	日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作	2 2 2 2	日本国憲法 生涯スポーツA 生涯スポーツB 英語AⅠ～FⅠ　*1 英語AⅡ～FⅡ　*1 情報機器演習A 情報機器演習B	2 1 1 1 1 1

*1 英語AⅠ、BⅠ、CⅠ、DⅠ、EⅠ、FⅠ及び英語AⅡ、BⅡ、CⅡ、DⅡ、EⅡ、FⅡのそれぞれのグループから、1つずつ選択。

*2 選択科目の中から、1科目2単位以上修得。

別表Ⅱ 教育職員に関する科目 中学校教諭一種免許状（英語）免許課程科目
教育学部初等中等教育学科
2023 年度以降入学生

免許法施行規則に定める科目区分等				左記に対応する本学開講授業科目					
	各科目に含める必要事項			単位	科目名	単位数		備考	
						必修	選択		
中学校教諭一種免許状（英語） 免許課程科目	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	英語学	28	英語学概論	2	2	大学共通開設科目 いずれか1科目 選択必修	
					英語学				2
					英語音声学Ⅰ	英語音声学Ⅰ			2
					英語音声学Ⅱ	英語音声学Ⅱ			2
			言語教育のための英文法Ⅰ		言語教育のための英文法Ⅰ	2			
			言語教育のための英文法Ⅱ		言語教育のための英文法Ⅱ	2			
		英語文学	英語文学Ⅰ		英語文学Ⅰ	2			
			英語文学Ⅱ		英語文学Ⅱ	2			
		英語コミュニケーション	英語圏の児童文学		英語圏の児童文学		2		
			コミュニケーション・イングリッシュA		コミュニケーション・イングリッシュA	2	1		
	コミュニケーション・イングリッシュB		コミュニケーション・イングリッシュB	2					
	アクティブ・イングリッシュA		アクティブ・イングリッシュA		2				
	アクティブ・イングリッシュB	アクティブ・イングリッシュB		2					
		アクティブ・イングリッシュC	アクティブ・イングリッシュC		3				
	異文化理解	多文化共生論	多文化共生論	2					
		各教科の指導法 （情報通信技術の活用を含む。）	英語科教育法Ⅰ 英語科教育法Ⅱ 英語科教育法Ⅲ 英語科教育法Ⅳ	2 2 2 2					
	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想			教育学概論	2			
		教職の意義及び教員の役割・職務内容 （チーム学校運営への対応を含む。）			教職論	2			
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 （学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）			教育社会学	2			
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程			教育心理学 発達心理学	2 2			
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解			特別支援教育論	2			
		教育課程の意義及び編成の方法 （カリキュラム・マネジメントを含む。）			教育課程編成論	2			
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法			道徳教育指導論	2			
		総合的な学習の時間の指導法			総合的な学習の時間の指導法	1			
		特別活動の指導法			特別活動の理論と方法	1			
		教育の方法及び技術			教育の方法・技術（ICT活用の理論と実践を含む）	2			
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法			生徒指導論	1			
		生徒指導の理論及び方法			教育相談	2			
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			進路指導論	1			
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法							
	教育実践に関する科目	教育実習	7	教育実習指導（中高）	1	2	*1 事前事後指導を含む		
				教育実習Ⅰ（中高）	4				
				教育実習Ⅱ（中高）					
		教職実践演習		教職実践演習（小中高）	2				
	大学が独自に設定する科目	4		〔「大学が独自に設定する科目」の単位数には、「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」のうち、最低修得単位数を超えて修得した科目の単位数を含む〕					
				英語科指導法	2				
	66条の6に定める科目	日本国憲法			日本国憲法	2			
		体育	生涯スポーツA	1					
			生涯スポーツB	1					
		外国語コミュニケーション	英語AⅠ～FⅠ	*2	1				
			英語AⅡ～FⅡ	*2	1				
	情報機器の操作	情報機器演習A	1						
		情報機器演習B	1						
最低修得単位数				67					

*1 中学校教諭一種免許状（英語）のみ取得希望者は『教育実習Ⅰ（中高）』を修得すること。また複数免許を取得する者は、『教育実習Ⅱ（中高）』と隣接校種の『教育実習Ⅱ』の2単位を併せ必修4単位と替える（認定する）ことができる。

*2 英語AⅠ、BⅠ、CⅠ、DⅠ、EⅠ、FⅠ及び英語AⅡ、BⅡ、CⅡ、DⅡ、EⅡ、FⅡのそれぞれのグループから、1つずつ選択。

別表Ⅲ 教育職員に関する科目 小学校教諭一種免許状免許課程科目

教育学部初等中等教育学科

教育学部幼児教育学科において履修規程第14条第4項の要件を満たした者

2023年度以降入学生

免許法施行規則に定める科目区分等				左記に対応する本学開講授業科目			
	各科目に含める必要事項		単位	科目名	単位数		備考
					必修	選択	
小学校教諭一種免許状免許課程科目	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	30	国語	2	}	選択必修から1科目2単位を修得
				社会	2		
				算数	2		
				理科	2		
				生活	2		
				音楽	2		
				図画工作	2		
				家庭	2		
				体育	2		
				英語	2		
	各教科の指導法 （情報通信技術の活用を含む。）	国語科指導法（書写を含む）	2				
		社会科指導法	2				
		算数科指導法	2				
		理科指導法	2				
		生活科指導法	2				
		音楽科指導法	2				
		図画工作指導法	2				
		家庭科指導法	2				
		体育科指導法	2				
		英語科指導法	2				
	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学概論	2		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容 （チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 （学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育社会学	2		
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学 発達心理学		2 2			
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論		2			
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程編成論		2			
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		道徳の理論及び指導法		10	道徳教育指導論		2
	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	1				
	特別活動の指導法	特別活動の理論と方法	1				
	教育の方法及び技術	教育の方法・技術（ICT活用の理論と実践を含む）	2				
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	生徒指導論	1				
	生徒指導の理論及び方法	教育相談	2				
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	進路指導論	1				
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法						
教育実践に関する科目	教育実習	7	教育実習指導（小）	1	}	事前事後指導を含む *1	
	教職実践演習		教育実習Ⅰ（小） 教育実習Ⅱ（小）	4			2
			教職実践演習（小中高）	2			
大学が独自に設定する科目		2	介護等体験	2			
定める66条の6に	日本国憲法	2	日本国憲法	2			
	体育	2	生涯スポーツA 生涯スポーツB	1 1			
	外国語コミュニケーション	2	英語AⅠ～FⅠ *2 英語AⅡ～FⅡ *2	1 1			
	情報機器の操作	2	情報機器演習A 情報機器演習B	1 1			
	最低修得単位数		67				

*1 小学校教諭一種免許状のみ取得希望者は『教育実習Ⅰ（小）』を修得すること。また複数免許を取得する者は、『教育実習Ⅱ（小）』と『教育実習Ⅱ（中高）』の2単位を併せ必修4単位と替える（認定する）ことができる。

*2 英語AⅠ、BⅠ、CⅠ、DⅠ、EⅠ、FⅠ及び英語AⅡ、BⅡ、CⅡ、DⅡ、EⅡ、FⅡのそれぞれのグループから、1つずつ選択。

別表Ⅳ 教育職員に関する科目 幼稚園教諭一種免許状免許課程科目

教育学部幼児教育学科

教育学部初等中等教育学科において履修規程第14条第5項の要件を満たした者

2023年度以降入学生

免許法施行規則に定める科目区分等				左記に対応する本学開講授業科目				
	各科目に含める必要事項			単位	科目名	単位数		備考
						必修	選択	
幼稚園教諭 一種免許状 免許課程科目	領域及び保育 内容の指導法 に関する科目	領域に関する専門的事項	健康	健康活動	2			
			人間関係	人間関係	2			
			環境	環境	2			
			言葉	言葉	2			
			表現	表現	2			
		保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用 法を含む。）	16	保育内容・健康指導法	2			
				保育内容・人間関係指導法	2			
				保育内容・環境指導法	2			
				保育内容・言葉指導法	2			
				保育内容・表現指導法	2			
				保育内容総論	1			
	教育の基礎的 理解に関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学概論	2			
		教職の意義及び教員の役割・職務内容 （チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2			
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 （学校と地域との連携及び学校安全への対応 を含む。）		教育社会学	2			
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の 過程		教育心理学 発達心理学		2		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒 に対する理解		特別支援教育論	2			
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラ ム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2			
	道徳、総合的 な学習の時間 等の指導法及 び生徒指導、 教育相談等に 関する科目	教育の方法及び技術 （情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育の方法・技術（幼栄）	2			
		幼児理解の理論及び方法 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な 知識を含む。）の理論及び方法		幼児理解	2			
	教育実践に関 する科目	教育実習	7	教育実習指導Ⅰ（幼） 教育実習指導Ⅱ（幼） 教育実習Ⅰ（幼） 教育実習Ⅱ（幼）	1 1 2 2		事前事後指導を含む *1	
		教職実践演習		教職実践演習（幼保）	2			
	大学が独自に 設定する科目		14	〔「大学が独自に設定する科目」の単位数に は、「領域及び保育内容の指導法に関する科 目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、 「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及 び生徒指導、教育相談等に関する科目」、 「教育実践に関する科目」のうち、最低修得単 位数を超えて修得した科目の単位数を含む〕				
				国語 算数 生活 音楽 図画工作	2 2 2 2 2	2 2		
	66条の6に 定める科目	日本国憲法	2	日本国憲法	2			
		体育	2	生涯スポーツA 生涯スポーツB	1 1			
		外国語コミュニケーション	2	英語AⅠ～FⅠ *2 英語AⅡ～FⅡ *2	1 1			
		情報機器の操作	2	情報機器演習A 情報機器演習B	1 1			
最低修得単位数				59				

*1 幼稚園教諭一種免許状を取得する者は、すべて修得すること。

小学校教諭一種免許状も取得する者は、これらに併せ「教育実習指導（小）」、「教育実習Ⅱ（小）」を修得すること。

*2 英語AⅠ、BⅠ、CⅠ、DⅠ、EⅠ、FⅠ及び英語AⅡ、BⅡ、CⅡ、DⅡ、EⅡ、FⅡのそれぞれのグループから、1つずつ選択。

別表Ⅳ 教育職員に関する科目 栄養教諭一種免許状免許課程科目

健康科学部栄養学科

2023 年度以降入学生

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する本学開講授業科目				
	各科目に含める必要事項	単位	科目名	単位		備考	
				必修	選択		
栄養教諭一種免許状免許課程科目	栄養に係る教育に関する科目	栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項	4	学校栄養指導論Ⅰ	2		
		幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項		学校栄養指導論Ⅱ			2
		食生活に関する歴史的及び文化的事項					
		食に関する指導の方法に関する事項					
	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	8	教育学概論	2		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育社会学	2		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達心理学	2		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	2		
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程編成論	2		
	道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容	6	道徳教育指導論	2		
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		総合的な学習の時間の指導法	1		
				特別活動の理論と方法	1		
				教育の方法・技術（幼保）	2		
				生徒指導の理論及び方法	生徒指導論	1	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談	2				
	教育実践に関する科目	栄養教育実習	2	栄養教育実習指導	2		
		教職実践演習	2	栄養教育実習	2		
	66条の6に定める科目	日本国憲法	2	教職実践演習（栄養）	2		
		体育	2	日本国憲法	2		
				生涯スポーツA	1		
		生涯スポーツB	1				
		外国語コミュニケーション	2	英語AⅠ～FⅠ*		1	
				英語AⅡ～FⅡ*		1	
	情報機器の操作	2	情報機器演習A	1			
		情報機器演習B	1				
最低修得単位数		30					

* 英語AⅠ、BⅠ、CⅠ、DⅠ、EⅠ、FⅠ及び英語AⅡ、BⅡ、CⅡ、DⅡ、EⅡ、FⅡのそれぞれのグループから、1つずつ選択。